

WebSAM DeploymentManager Ver6.9

エラー情報一覧

— 第1版 —

2020/05

改版履歴

版数	改版日付	改版内容
1	2020/05	新規作成

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
110	ライセンスが登録されていません。	–	ライセンスを登録してください。
6001	XXXにおいて、指定されたパラメータはNULLです。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	指定されたパラメータはNULLです。	行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)をもう一度実行してください。
6002	XXXにおいて、指定されたパラメータは不正です。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	以下のいずれかの項目の指定が不正です。 ・フォルダ参照の場合 –指定されたフォルダ/ファイルパスが指定できる文字数の上限を超えている、またはフォーマット不正です。 –指定された表示項目数が不正です。 ・ファイル配信(実行含む)/ファイル削除の場合 指定されたファイルパスが0、指定できる文字数の上限を超えている、または、フォーマット不正のいずれかです。	正しい内容(フォルダ/ファイルパス、表示項目数の指定など)でパラメータを指定してください。
6003	ファイル配信において、空き容量不足です。	・配信先の空き容量が、配信元ファイルのサイズの2倍より小さい ・配信先の一時フォルダの容量が、配信元ファイルのサイズの2倍より小さい 配信先の一時フォルダは以下のとおりです。 –Windowsの場合： %WinDir%\DeploymentManager\FDS –Linuxの場合： /opt/dpmclient/agent/bin/agent/etc/_tempfolder_	配信先フォルダ、配信先の一時フォルダの容量を確保して再度実行してください。
6004	ファイル削除において、指定されたパスはフォルダです。	–	フォルダパスではなく、ファイルパスを指定してください。
6005	XXXにおいて、指定されたパスは存在しないかアクセスが拒否されました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル削除	指定されたパスが存在しないあるいは、アクセスが拒否されました。	フォルダパスを確認して正しく指定してください。
6006	ファイル配信において、指定されたパスは既に存在しています。	–	・別のファイルパスを指定してください。 ・上書きフラグ=ONIにしてください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
6007	XXXにおいて、指定されたパスに無効な文字があります。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	-	フォルダパスを確認して正しく指定してください。
6008	ファイル配信において、実行パラメータは1024バイト以内で入力してください。	-	実行中パラメータは1024バイト以内で入力してください。
6009	ファイル配信において、実行ファイル名が不正です。	-	実行ファイル名を確認して正しく指定してください。
6011	ファイル配信において、ファイルサイズが不正です。(ファイルサイズが2GByteより大きいサイズ取得に失敗しました。)	-	・0より大きく2GByte以下のファイルを指定してください。 ・配信するファイルにアクセスできるかを確認してください。
6012	XXXにおいて、フォルダの作成またはファイルのコピーに失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信	・フォルダ参照の場合、一時フォルダ、またはファイルの作成に失敗しました。 ・ファイル配信(実行含む)の場合、フォルダの作成、またはファイルのコピーに失敗しました。	・フォルダ参照の場合、管理サーバの高負荷状態などの要因により、リソースが不足している可能性があります。管理サーバの負荷状態を確認の上、フォルダ参照を再度実行してください。 ・ファイル配信(実行含む)の場合、ファイル配信(実行含む)を再度実行してください。
6014	XXXにおいて、ファイルの読み込みに失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信	・フォルダ参照の場合、DPMクライアント側から取得した情報ファイルの読み込みに失敗しました。 ・ファイル配信(実行含む)の場合、配信元のファイルの読み込みに失敗しました。	・フォルダ参照の場合 フォルダ参照を再度実行してください。 上記で解決できない場合、サポートセンターに問い合わせてください。 ・ファイル配信(実行含む)の場合 ファイル配信(実行含む)を再度実行してください。 上記で解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
6015	XXXにおいて、ファイルへの書き込みに失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信	・フォルダ参照の場合、DPMクライアント側から取得した参照結果について、一時ファイルへの書き込みに失敗しました。 ・ファイル配信(実行含む)の場合、配信先へのファイル内容の書き込みに失敗しました。	・フォルダ参照の場合 フォルダ参照を再度実行してください。 上記で解決できない場合、管理サーバを再起動してください。 ・ファイル配信(実行含む)の場合 ファイル配信(実行含む)を再度実行してください。 上記で解決できない場合、管理対象マシンを再起動してください。
6016	XXXにおいて、フォルダまたはファイルのオープンに失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信	・フォルダ参照の場合、DPMクライアント側から取得した参照結果について、一時ファイルへの書き込みに失敗しました。 ・ファイル配信(実行含む)の場合、配信元のファイルのオープンに失敗しました。	管理サーバの高負荷状態などの要因により、リソースが不足している可能性があります。管理サーバの負荷状態を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む))を再度実行してください。
6017	ファイル配信において、フォルダまたはファイルが存在しないかアクセスできません。	-	配信元のファイルが存在するか、アクセスできるかを確認ください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
6021	XXXにおいて、管理対象マシンと接続できません。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	管理サーバは管理対象マシンに接続できません。	・DPMクライアントのサービスが起動していない場合、起動してください。 ・DPMクライアントのバージョンが、DPM Ver6.2以降であることを確認してください。 ・管理対象マシンがWindows 2000/Windows XPの場合は、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除には対応していません。 ・管理対象マシンと管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・管理対象マシン側で、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除で使用するポート(デフォルトは、TCP:26520)が開いているか、確認してください。
6022	XXXにおいて、ソケットの接続に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	ソケットの接続に失敗しました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6023	XXXにおいて、ソケットのバインドに失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	ソケットのバインドに失敗しました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6024	XXXにおいて、送信に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	データの送信に失敗しました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6025	XXXにおいて、ソケットの受信に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	ソケットの受信に失敗しました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
6026	XXXにおいて、ソケットのクローズに失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	ソケットのクローズに失敗しました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6027	XXXにおいて、ソケットがタイムアウトしました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	ソケットがタイムアウトしました。	管理サーバのネットワークに問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認の上、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6028	XXXにおいて、ソケットに不明なエラーが発生しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	通信はクライアントよりクローズしましたが、ソケットエラーが発生しました。	行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6036	XXXにおいて、マシンの状態取得に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	データベース内のマシンの状態取得に失敗しました。	以下を確認した後、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・管理サーバとデータベース間で通信できるかを確認してください。 ・管理対象マシンが既にフォルダ参照中/ファイル配信中/ファイル削除中の状態ではないことを確認してください。
6037	XXXにおいて、マシンの状態更新に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	データベース内のマシンの状態更新に失敗しました。	以下を確認した後、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・管理サーバとデータベース間で通信できるかを確認してください。 ・管理対象マシンが既にフォルダ参照中/ファイル配信中/ファイル削除中の状態ではないことを確認してください。
6038	XXXにおいて、ファイル操作IDの取得に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・ファイル配信 ・ファイル削除	データベースからファイル操作IDの取得に失敗しました。	高負荷やネットワークなどの要因でファイル操作IDの取得に失敗しました。 管理サーバとデータベース間で通信できるかを確認してください。また、高負荷によりアクセスが失敗したなどの場合は、負荷が下がった後、行った操作(ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
6039	XXXにおいて、ファイル操作結果の更新に失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・ファイル配信 ・ファイル削除	データベースからファイル操作結果の更新に失敗しました。	高負荷やネットワークなどの要因でファイル操作IDの取得に失敗しました。管理サーバとデータベース間で通信できるかを確認してください。また、高負荷によりアクセスが失敗したなどの場合は、負荷が下がった後、行った操作(ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6051	ファイル配信において、配信先に上書きできません。	配信先にファイルが存在する状態で、上書きフラグ=OFFの場合、配信ができません。	ファイル配信(実行含む)の配信先のファイルを確認してください。 ・配信先のファイルパスが正しいこと。 ・上書きフラグ=ONにしてください。 ・配信先のファイルが既に存在する場合は、アクセスできること。
6052	XXXにおいて、ファイル操作に失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	－	・行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、サポートセンターに問い合わせてください。
6053	XXXにおいて、パスワードの検証に失敗しました。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	管理サーバと管理対象マシンでソケット通信中にパスワードの検証に失敗しました。	行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6054	ファイル配信において、ファイルの解凍に失敗しました。	管理対象マシンでファイルの解凍に失敗しました。	・ファイル配信(実行含む)を再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、サポートセンターに問い合わせてください。
6055	XXXにおいて、シナリオまたは自動更新を実行中のため、ファイル操作は実施できません。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	－	シナリオ実行、または自動更新が完了した後に、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
6081	XXXにおいて、通信シーケンスが不正です。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	通信シーケンスが不正です。	行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
6082	XXXにおいて、不明なエラーです。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	管理サーバと管理対象マシンの通信中に予期しないエラーが発生しました。	・行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
6083	XXXにおいて、スレッドの作成に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・ファイル配信 ・ファイル削除	スレッドプールの作成に失敗しました。	・行った操作(ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
6084	XXXにおいて、スレッドプールの操作に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・ファイル配信 ・ファイル削除	スレッドプールの初期化に失敗しました。	・行った操作(ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
6085	XXXにおいて、メモリ確保に失敗しました。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・ファイル配信 ・ファイル削除	メモリのアロケートに失敗しました。	・DPMサーバで使用していないプログラムを終了して、行った操作(ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。 ・上記で解決しない場合、管理サーバのメモリを確保してください。
6089	XXXにおいて、ファイル配信の実行結果待ち中です。 ※XXXには、以下のいずれかが表示されます。 ・フォルダ参照 ・ファイル配信 ・ファイル削除	管理対象マシンでファイル配信(実行含む)が実行中の場合、同じ管理対象マシンに対して、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除は実行できません。	ファイル配信(実行含む)が完了した後に、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を再度実行してください。
7000	プログラム内部エラーが発生しました。	DPMサーバのポーリングに失敗しました。	コマンドを再度実行してください。または、DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。
7001	DPMライブラリ初期化エラー:DPMライブラリが初期化されていません。	DPMライブラリが初期化されていません。内部エラーが発生しました。	・コマンドを再度実行してください。または、DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7002	DPMライブラリ初期化エラー:DPMライブラリが2回初期化されました。	DPMライブラリが2回初期化されました。内部エラーが発生しました。	・コマンドを再度実行してください。または、DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
7003	パラメータ不正:DPMサーバのIPアドレスが不正です。	DPMサーバのIPアドレスが不正です。	正しいIPアドレスを指定して、コマンドを再度実行してください。
7004	パラメータ不正:DPMサーバのIPアドレスが不正です。	DPMサーバのIPアドレスが不正です。	正しいIPアドレスを指定して、コマンドを再度実行してください。
7005	パラメータ不正:DPMサーバの管理者パスワードが不正です。	指定された管理者パスワードが不正です。	正しいパスワードを指定して、コマンドを再度実行してください。
7007	パラメータ不正:指定されたシナリオ名が不正です。	指定されたシナリオ名が不正です。指定されたシナリオ名をDPMサーバから取得できませんでした。	正しいシナリオ名を指定して、コマンドを再度実行してください。
7008	パラメータ不正:指定されたコールバック関数が不正です。	指定されたコールバック関数が不正です。	正しいコールバック関数を指定してください。
7009	パラメータ不正:指定されたリストが空です。	指定されたリストが空です。リストのデータ数が「0」になっています。内部エラーが発生しました。	・正しい引数を指定して、コマンドを再度実行してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
7010	このバージョンのDPMライブラリは、SSCからは動作できません。	–	SSC向けのDPMライブラリを使用してください。
7051	引数の数が不正です。	入力した引数の数が不正です。	ヘルプメッセージ、または「リファレンスガイド ツール編 3 DPMコマンドライン」を参照して正しい引数を入力して、再度実行してください。
7052	コマンドまたは引数の数が不正です。	コマンドのオプション、または引数の数が不正です。	ヘルプメッセージ、または「リファレンスガイド ツール編 3 DPMコマンドライン」を参照して正しい引数を入力して、再度実行してください。
7053	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。	入力した引数の数が不正です。	ヘルプメッセージ、または「リファレンスガイド ツール編 3 DPMコマンドライン」を参照して正しい引数を入力して、再度実行してください。
7054	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。クライアント一覧の表示は行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7055	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。電源ONは行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7056	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 シャットダウンは行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7057	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 強制電源OFFは行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7058	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 シナリオ割り当て/割り当て解除は行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7059	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 シナリオ実行は行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7060	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 シナリオ実行中断は行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7061	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 エラーステータスのクリアは行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7062	指定されたシナリオはDPMサーバに登録されていません。 シナリオ割り当て/割り当て解除は行われません。	指定されたシナリオをDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(snrlist)を指定して、シナリオの一覧表示をした後、表示されているシナリオ名を指定して再度実行してください。
7063	指定されたシナリオはDPMサーバに登録されていません。 クライアントの追加は行われません。	指定されたシナリオをDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(snrlist)を指定して、シナリオの一覧表示をした後、表示されているシナリオ名を指定して再度実行してください。
7064	指定されたクライアントはDPMサーバに登録されていません。 クライアントの削除は行われません。	指定された管理対象マシンのマシン名に対応するクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	コマンドのオプション(cilist)を指定して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているマシン名を指定して再度実行してください。
7065	指定されたマシン名は重複しています。 XXXは行われません。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 ・電源ON ・シャットダウン ・シナリオ実行 ・シナリオ実行中断 ・ステータスのクリア ・管理対象マシンの削除 ・シナリオ割り当て/割り当て解除	指定されたマシン名の管理対象マシンが複数台あるため、コマンドを実行しませんでした。	コマンドのオプションでMACアドレスまたは識別名を指定して再度実行してください。または、管理対象マシンのマシン名を重複しないように変更してください。 注意: マシン名と識別名が重複する場合、識別名を優先して実行されます。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7066	指定されたシナリオはDPMサーバに登録されていません。 シナリオの削除は行われません。	-	存在するシナリオを指定してください。
7100	メモリ確保に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでメモリの割り当てに失敗したときに発生します。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。
7101	イベントエラー: イベントの作成に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでイベント作成(CreateEvent)に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7102	イベントエラー: イベントのセットに失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでイベント設定(SetEvent)に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7106	ポーリングスレッドエラー: スレッドの作成に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでスレッド作成(CreateThread)に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7107	ポーリングスレッドエラー: スレッドの停止に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでスレッド中止に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7108	ポーリングスレッドエラー: スレッドの開始に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでスレッド開始に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7150	DLLの終了処理に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでDLLの終了処理に失敗しました。	コマンドの実行を行った後の終了処理でエラーが発生しました。DPMコマンドラインがインストールされているマシンの動作に影響がある可能性がありますので再起動してください。
7151	シナリオ実行中	「/W(ウェイト時間)」引数を指定しシナリオを実行して、指定時間が経過しても実行完了しないときに、表示します。	ウェイト時間を変更するか、ウェイト時間を指定せずにシナリオ実行のコマンドを実行してください。
7152	シナリオ実行エラー	シナリオ実行エラーが発生しました。	シナリオ実行のコマンドを再度実行するか、DPMサーバのサービスを再起動してください。
7153	Unknownエラー	Unknownエラーが発生しました。	DPMサーバのサービスを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7154	クライアント情報の取得に失敗しました。 クライアント一覧の表示は行われません。	クライアント一覧情報または指定されたMACアドレスのクライアント情報をDPMサーバで取得できませんでした。	・MACアドレスを指定せずにこのエラーが発生する場合、クライアント情報取得(cliclist)を再度実行してください。同じエラーが発生する場合には、DPMサーバのサービスを再起動してください。 ・MACアドレスを指定してこのエラーが発生する場合、クライアント情報取得(cliclist)を再度実行して、管理対象マシンの一覧表示をした後、表示されているMACアドレスを指定して再度コマンドを実行してください。
7155	クライアント情報の取得に失敗しました。 シナリオ実行状況の表示は行われません。	クライアント詳細情報の取得に失敗しました。	シナリオ実行状況表示(progress)を再度実行して、同じエラーが発生すれば、DPMサーバのサービスを再起動してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7156	シナリオ実行状況の取得に失敗しました。 シナリオ実行状況の表示は行われません。	シナリオ実行状況の取得に失敗しました。	シナリオ実行状況表示(progress)を再度実行して、同じのエラーが発生すれば、コマンドのオプション(cilist)を指定してください。管理対象マシンの一覧の「ステータス」に「シナリオ実行中」のマシンがない場合には、DPMサーバのサービスを再起動してください。
7157	シナリオ実行中断	Webコンソールからシナリオ実行中断が実行されました。	シナリオを再度実行してください。
7200	指定エラー: 指定されたDPMサーバは存在しません。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでメモリのリストに指定されたDPMサーバが見つかりません。	存在しているDPMサーバのIPアドレス、またはDNS名をパラメータとして入力して、コマンドを再度実行してください。
7201	指定エラー: 指定されたDPMサーバは存在しません。	DPMサーバリストに、指定されたDPMサーバが見つかりません。	実行中のDPMサーバを確認してください。 DPMサーバと同じバージョンのDPMコマンドラインをインストールしてください。
7202	指定エラー: 指定されたDPMサーバは既に登録されています。	DPMサーバリストに、指定されたDPMサーバは既に登録されています。	コマンドを再度実行してください。
7203	Webエラー: DPMサーバへの接続に失敗しました。	DPMサーバとの接続に失敗しました。	DPMサーバが正常に起動していること、DPMサーバのIPアドレス、DPMサーバ(IIS)で使用するポート番号(/P)が正しいことを確認してください。 HTTPS(/S)を指定した場合は、HTTPSでの通信ができることを確認してください。
7206	ポーリングエラー: 構成情報監視機能は既に開始済みです。	構成情報監視機能は既に開始済みです。	コマンドを再度実行してください。
7207	ポーリングエラー: 構成情報監視機能は開始していません。	構成情報監視機能は開始していません。	コマンドを再度実行してください。
7301	Session: InternetSessionの作成に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでシステムリソースが不足しています。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7302	Session: HttpConnection(GET)の作成に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでシステムリソースが不足しています。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7303	Session: 指定したURLのオープンに失敗しました。URLFileOpen失敗	DPMサーバのURLに接続できません。 またはDPMコマンドラインがインストールされているマシンでシステムリソースの管理エラーが発生しました。	入力したDPMサーバのIPアドレス、DPMサーバ(IIS)で使用するポート番号(/P)が正しいことを確認してください。 HTTPSの指定(/S)を指定した場合には、HTTPSで通信できることを確認してください。 それでもエラーが発生する場合は、DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動後、コマンドを再度実行してください。
7304	Session: DPMサーバが成功以外の終了コードを返却しました。(HTTP Status is not 200)	DPMサーバのURLに接続できません。 またはDPMコマンドラインがインストールされているマシンでシステムリソースの管理エラーが発生しました。	入力したDPMサーバのIPアドレス、ポート番号(/P)が正しいことを確認してください。 HTTPSの指定(/S)をした場合には、HTTPSで通信できることを確認してください。 それでもエラーが発生する場合は、DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。
7305	Session: HttpConnection(POST)の作成に失敗しました。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでシステムリソースが不足しています。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。 その後、コマンドを再度実行してください。
7311	ConApi: 指定した操作は、DPMサーバでは対応していません。	1. DPMサーバのバージョンとDPMコマンドラインのバージョンが異なるため、接続に失敗しました。 2. 上記に該当しない環境(同じバージョン間)で出力された場合、DPMライブラリ内部でエラーが発生した可能性があります。	「エラー説明」の「1.」に該当する場合: DPMサーバと同じバージョンのDPMコマンドラインをインストールしてください。 「エラー説明」の「2.」に該当する場合: DPMサーバのサービスを再起動後、コマンドを再度実行してください。
7313	ConApi: パスワードが未設定です。	DPMサーバのパスワードパラメータが指定されていません。	DPMサーバのパスワードを指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7316	ConApi: DPMサーバとの通信でタイムアウトが発生しました。	タイムアウト値が短い、通信データが多い、もしくはネットワーク環境に問題がある可能性があります。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンで以下のレジストリの値を大きくしてください。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥Dpm cmdWebSvTimeOut その後、「DeploymentManager API Service」サービス、およびIISのサービスを再起動して、再度実行してください。
7318	ConApi: 不正なデータが存在します。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンでリストに対して実行した操作に失敗しました。	コマンドの引数に正しい値を設定しているかを確認してください。
7320	ConApi: 通信データが不正です。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンで、データの内容が不正の場合、または通信時に必要なメモリが確保できなかった場合に発生します。	DPMコマンドラインがインストールされているマシンを再起動してください。その後、コマンドを再度実行してください。
7321	WEB戻り値(RESLTCODE): 一定時間操作がなかったため、DPMサーバはセッションタイムアウトしました。	DPMライブラリ(コマンドの通信対象のライブラリ)からDPMサーバへの応答がないので、DPMサーバがセッションタイムアウトしました。	コマンドを再度実行してください。
7322	WEB戻り値(RESLTCODE): DPMサーバとの通信時にエラーが発生しました。	DPMサーバでソケットエラーが発生しました。 またはDPMライブラリとDPMサーバの間でソケットエラーが発生しました。	・コマンドを再度実行してください。 ・「DeploymentManager API Service」サービス、およびIISのサービスを再起動した後、コマンドを再度実行してください。
7325	WEB戻り値(RESLTCODE): ライセンスの有効期限を過ぎています。	DPMサーバのライセンスの期限が超過しています。	ライセンスキーを追加してください。
7327	WEB戻り値(RESLTCODE): 指定されたグループは、DPMサーバ上で既に削除されています。	指定されたグループは、DPMサーバ上で既に削除されています。	グループ名を確認してください。
7328	WEB戻り値(RESLTCODE): DPMサーバから不正な値を受信しました。	DPMライブラリ(コマンドの通信対象のライブラリ)内部で異常が発生した可能性があります。	コマンドを再度実行してください。 または、DPMサーバのサービスを再起動してください。
7329	エラーが発生しました。dpmcmdを再起動してください。	DPMコマンドラインの内部処理で異常が発生した可能性があります。	・DPMコマンドラインの内部処理で、予期しないエラーが発生した可能性があります。コマンドの再実行や、別マシンからコマンドの実行を行ってください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
7331	WEB: DPMサーバから404(File Not Found)が返却されました。	DPMサーバのURLに接続できません。	入力したDPMサーバのIPアドレス、ポート番号(/P)が正しいことを確認してください。 HTTPSの指定(/S)を指定した場合には、HTTPSで通信できることを確認してください。
7333	WEB: DPMサーバからの受信データが不足しています。	取得したデータが不足しています。	管理サーバを再起動して、もう1回実行してください。
7335	DPMサーバへの接続に失敗しました。	DPMサーバのサービスへ接続する際にソケットエラーが発生しました。	DPMサーバのサービスの状態を確認してください。
7336	グループ名が指定されていません。	グループ名が指定されていません。	グループ名を指定してください。
7337	グループパスが指定されていません。	グループパスが指定されていません。	グループパスを指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7338	指定されたDPMサーバのバージョンが異なるため接続できません。	指定されたDPMサーバのバージョンと、DPMコマンドラインのバージョンが異なるため、DPMサーバへの接続に失敗しました。またはDPMのWebサーバのアプリケーションプールの設定が間違っています。	DPMサーバと同じバージョンのDPMコマンドラインをインストールしてください。または、Webサーバのアプリケーションプールの設定が間違っている場合、Webサーバのアプリケーションプールを「ASP.NET v4.0 DeploymentManagerPool」に設定してください。
7339	移動するマシンリストが指定されていません。	-	移動するマシンを指定してください。
7340	指定されたUUIDは不正です。	指定したUUIDのフォーマットが不正です。	正しいフォーマットで、UUIDを指定してください。
7341	移動元グループのパスが指定されていません。	-	移動元グループのパスを指定してください。
7342	指定可能なグループ名は64バイト以内です。	グループ名は64Byte以内で入力できます。	グループ名は64Byte以内で指定してください。
7343	グループ名に「;」セミicolon、「/」スラッシュは入力できません。	グループ名に「;」セミicolon、「/」スラッシュは入力できません。	「;」セミicolon、「/」スラッシュ以外を指定してください。
7344	ユーザ名が指定されていません。	ユーザ名が指定されていません。	ユーザ名を指定してください。
7345	入力された情報に誤りがあります。	ユーザ名とパスワードが不正です。	正しいユーザ名とパスワードを指定してください。
7346	旧パスワードが指定されていません。	旧パスワードが指定されていません。	旧パスワードを指定してください。
7347	新パスワードが指定されていません。	新パスワードが指定されていません。	新パスワードを指定してください。
7351	ライセンスキーが指定されていません。	ライセンスキーが指定されていません。	ライセンスキーを指定してください。
7352	シナリオ名が指定されていません。	シナリオ名が指定されていません。	シナリオ名を指定してください。
7353	シナリオ名は58バイト以内で入力してください。	シナリオ名は58Byte以内で入力できます。	シナリオ名は58Byte以内で指定してください。
7354	シナリオ名に「¥”” / : . , ; * ? < > 」は使用できません。	シナリオ名に禁止文字は入力できません。	シナリオ名に禁止文字は指定しないでください。
7355	シナリオグループパスに「;」は入力できません。	シナリオグループパスに禁止文字は入力できません。	シナリオグループパスに禁止文字は指定しないでください。
7356	HWイメージファイル数は1-8個の範囲で入力してください。	HWイメージファイル数は1-8個の範囲で入力できます。	HWイメージファイル数は1-8個の範囲で指定してください。
7357	HWイメージファイル名は260バイト以内で入力してください。	HWイメージファイル名は260Byte以内で入力できます。	HWイメージファイル名は260Byte以内で指定してください。
7358	バックアップイメージファイル名が指定されていません。	バックアップイメージファイル名が指定されていません。	バックアップイメージファイル名を指定してください。
7359	バックアップイメージファイル名は128バイト以内で入力してください。マシン名、MACアドレス、UUIDの付加をすべて有効にする場合は、イメージファイル名は拡張子(.lbr)を含め120バイト以内にしてください。	-	バックアップイメージファイル名は制限範囲で指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7360	ディスク番号は1-1000の範囲で入力してください。	ディスク番号は1-1000の範囲で入力できます。	ディスク番号は1-1000の範囲で指定してください。
7361	パーティション番号は1-1000の範囲で入力してください。	パーティション番号は1-1000の範囲で入力できます。	パーティション番号は1-1000の範囲で指定してください。
7362	最大ターゲット数は1-1000の範囲で入力してください。	最大ターゲット数は1-1000の範囲で入力できます。	最大ターゲット数は1-1000の範囲で指定してください。
7363	最大待ち時間は1-1440の範囲で入力してください。	最大待ち時間は1-1440の範囲で入力できます。	最大待ち時間は1-1440の範囲で指定してください。
7364	指定されたマルチキャストIPアドレスは不正です。	指定されたマルチキャストIPアドレスが不正です。	マルチキャストIPアドレスは「XXX.XXX.XXX.XXX」で指定してください。
7365	マルチキャストTTLは1-127の範囲で入力してください。	マルチキャストTTLは1-127の範囲で入力できます。	マルチキャストTTLは1-127の範囲で指定してください。
7366	最大転送レートは1-99999999の範囲で入力してください。	最大転送レートは1-99999999の範囲で入力できます。	最大転送レートは1-99999999の範囲で指定してください。
7367	パッケージ個数は1-8の範囲で指定してください。	HotFixとアプリケーションのイメージ数は1-8の範囲で入力できます。	HotFixとアプリケーションのイメージ数は1-8の範囲で指定してください。
7368	パッケージ名は69バイト以内で入力してください。	パッケージ名は69Byte以内で入力できます。	パッケージ名は69Byte以内で指定してください。
7369	OS名は126バイト以内で入力してください。	OS名は126Byte以内で入力できます。	OS名は126Byte以内で指定してください。
7370	セットアップパラメータファイル名は260バイト以内で入力してください。	セットアップパラメータファイル名は260Byte以内で入力できます。	セットアップパラメータファイル名は260Byte以内で指定してください。
7371	指定されたファイルは不正な可能性があります。	XMLファイルのサイズが10MByteを超過しています。	XMLファイルは10MByte以内で指定してください。
7374	最大コマンド数は100です。	ディスク複製用パラメータファイル作成コマンド数は100以内で入力できます。	ディスク複製用パラメータファイル作成コマンド数は100以内で指定してください。
7375	コマンドは256バイト以内で入力してください。	ディスク複製用パラメータファイル作成コマンドは256Byte以内で入力できます。	ディスク複製用パラメータファイル作成コマンドは256Byte以内で指定してください。
7376	パッケージが指定されていません。	HotFixとアプリケーションのイメージが指定されていません。	HotFixとアプリケーションのイメージを指定してください。
7377	マルチキャストIPアドレス最上位バイトは224-239の範囲で入力してください。	マルチキャストIPアドレス最上位バイトは224-239の範囲で入力できます。	マルチキャストIPアドレス最上位バイトは224-239の範囲で指定してください。
7378	備考は638バイト以内で入力してください。	備考は638Byte以内で入力できます。	備考は638Byte以内で指定してください。
7379	世代管理数は0-99の範囲で入力してください。	世代管理数が0-99の範囲外で設定されています。	世代管理数は0-99の範囲で指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7380	バックアップイメージファイル名は260バイト以内で入力してください。マシン名、MACアドレス、UUIDの付加を有効にする場合は、イメージファイル名は拡張子(.lbr)を含めて236バイト以内にしてください。	リストアシナリオのイメージファイル名の長さが制限を超えました。	バックアップイメージファイル名は制限範囲で指定してください。
7381	フルセクタを指定している場合、パーティションは指定できません。	フルセクタとパーティションは同時指定できません。	フルセクタとパーティションは同時に指定しないでください。
7401	シナリオファイルを格納するフォルダが見つかりません。	-	DPMサーバを再インストールしてください。
7402	シナリオのHW情報の取得に失敗しました。	-	DPMサーバを再インストールしてください。
7403	シナリオのOSパラメータファイル情報の取得に失敗しました。	下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\UnattendDir	DPMサーバを再インストールするか、レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\UnattendDir を以下の値で作成してください。 C:\Deploy\AnsFile\Unattend
7404	シナリオのOEMドライバ情報の取得に失敗しました。	下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\OemDriverDir	DPMサーバを再インストールするか、レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\OemDriverDir を以下の値で作成してください。 C:\Deploy\OEMDRV
7405	シナリオのアップデートモジュール情報の取得に失敗しました。	下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\SystemUpdateDir	DPMサーバを再インストールするか、レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\SystemUpdateDir を以下の値で作成してください。 C:\Deploy\SystemUpdate
7406	シナリオのHOTFIXまたはサービスパック情報の取得に失敗しました。	データベースからパッケージ情報の取得に失敗しました。	・DPMサーバと接続できることを確認してください。 ・データベースのサービスが正常に動作していることを確認してください。 -サービス表示名:SQL Server(インスタンス名) ・以下のコマンドを実行して、データベースのバージョンとDPMサーバのバージョンが一致することを確認してください。 <pre>osql -E -D "DPM" >use dpm >select ProductVer from tblDPMMeta >go</pre>

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7407	シナリオのアプリケーション情報の取得に失敗しました。	データベースからパッケージ情報の取得に失敗しました。	・DPMサーバと接続できることを確認してください。 ・データベースのサービスが正常に動作していることを確認してください。 -サービス表示名: SQL Server(インスタンス名) ・以下のコマンドを実行して、データベースのバージョンとDPMサーバのバージョンが一致することを確認してください。 <pre>osql -E -D "DPM" >use dpm >select ProductVer from tbIDPMMeta >go</pre>
7408	シナリオファイルの読み込みに失敗しました。	シナリオファイルが存在しないかアクセスできません。	・以下のフォルダにシナリオ名と同名のシナリオファイルが存在するかを確認してください。 <DPMサーバのインストールフォルダ>¥DataFile¥Scenario シナリオファイルが存在しない場合、画面から当該シナリオを削除して再作成してください。 ・管理サーバを再起動してください。
7409	グループ名が不正です。	マシングループ移動時のグループ名が不正です。	正しいグループ名を指定してください。
7410	MACアドレスまたはUUIDのフォーマットが不正です。	-	正しくMACアドレスとUUIDを指定してください。
7411	シナリオ名が不正です。	シナリオ名を未指定または指定されるシナリオは存在しません。	正しいシナリオ名を指定してください。
7412	バックアップイメージ名のクリアに失敗しました。	前回実行されたバックアップシナリオで作成したバックアップイメージ名のクリアに失敗しました。	・データベースのサービスが正常に動作していることを確認してください。 -サービス表示名: SQL Server(インスタンス名) ・以下のコマンドを実行して、データベースのバージョンとDPMサーバのバージョンが一致することを確認してください。 <pre>osql -E -D "DPM" >use dpm >select ProductVer from tbIDPMMeta >go</pre>
7413	PVMから指定されたリストイメージ名の設定における事前の初期化に失敗しました。	SSCのPVMからの要求で実施したリストアの初期処理(データベース上のイメージ名のクリア)に失敗しました。	・データベースのサービスが正常に動作していることを確認してください。 -サービス表示名: SQL Server(インスタンス名) ・以下のコマンドを実行して、データベースのバージョンとDPMサーバのバージョンが一致することを確認してください。 <pre>osql -E -D "DPM" >use dpm >select ProductVer from tbIDPMMeta >go</pre>

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7414	PVMから指定されたリストイメージ名の設定に失敗しました。	SSCのPVMからの要求で実施したリストアのイメージ名のデータベースへの保存に失敗しました。	・データベースのサービスが正常に動作していることを確認してください。 -サービス表示名: SQL Server(インスタンス名) ・以下のコマンドを実行して、データベースのバージョンとDPMサーバのバージョンが一致することを確認してください。 <pre>osql -E -D "DPM" >use dpm >select ProductVer from tblDPMMeta >go</pre>
7415	クライアントの電源状態の取得に失敗しました。	・レジストリにPingTimeOut、またはServerIpAddressのキーがありません。 ・ネットワーク環境に問題がある可能性があります。	・DPMサーバを再インストールしてください。 ・ネットワーク構成を確認し、シナリオを再度実行してください。
7416	プライマリMACまたは通信MACが既に存在するため、追加できません。	登録できるプライマリMACまたは通信MACは、1台の管理対象マシンにつき1つです。 対象の管理対象マシンには、すでに登録されています。	・プライマリMACまたは通信MACを追加しないでください。 ・プライマリMACまたは通信MACを変更する場合、MAC変更のコマンドを利用してください。
7417	マシンのUUIDが既に存在するため、追加できません。	登録できるUUIDは、1台の管理対象マシンにつき1つです。 対象の管理対象マシンには、すでに登録されています。	・UUIDを追加しないでください。 ・UUIDを変更する場合、UUID変更のコマンドを利用してください。
7418	指定されたMACアドレスまたはUUIDが重複するため、追加および変更はできません。	MACアドレスまたはUUIDが重複するため、追加あるいは変更できません。	正しいMACアドレスまたは、UUIDを指定してください。
7419	DPMサーバの高負荷状態等の要因により、リソースが不足している可能性があります。	システムリソース不足が発生しました。	しばらく待ってから、コマンドを実行してください。 または、管理サーバを再起動してください。
7420	リモートアップデートの進捗状況の取得に失敗しました。	リモートアップデートの進捗状況の取得に失敗しました。	管理サーバを再起動してください。
7421	バックアップリストアの進捗状況の取得に失敗しました。	バックアップ/リストアシナリオの進捗状況の取得に失敗しました。	「DeploymentManager Backup/Restore Management」サービスを再起動してください。 または、管理サーバを再起動してください。
7423	バックアップリストア実行中のマシン一覧の取得に失敗しました。	バックアップ/リストアシナリオ実行中のマシン一覧の取得に失敗しました。	「DeploymentManager Backup/Restore Management」サービスを再起動してください。 または、管理サーバを再起動してください。
7424	ライセンス数の取得に失敗しました。	ライセンス数の取得に失敗しました。	DPMサーバを再インストールしてください。
7425	ライセンスキー情報の取得に失敗しました。	ライセンスキー情報の取得に失敗しました。	DPMサーバを再インストールしてください。
7426	レジストリの値の取得に失敗しました。	DPM製品関連のレジストリ情報が取得できません。	DPMのレジストリを復旧してください。またはDPMを再インストールしてください。
7427	シナリオレポートログのラインデータが不正です。	DeploymentManager¥DataFile¥LogFile¥SnrReport¥Scenario.rptが不正です。	シナリオレポートログファイルを削除してください。
7428	シナリオレポートログのシナリオ名が不正です。	DeploymentManager¥DataFile¥LogFile¥SnrReport¥Scenario.rptが不正です。	シナリオレポートログファイルを削除してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7429	シナリオレポートログのシナリオステータスが不正です。	DeploymentManager¥DataFile¥LogFile¥SnrReport¥Scenario.rptが不正です。	シナリオレポートログファイルを削除してください。
7430	シナリオレポートログのシナリオ時間が不正です。	DeploymentManager¥DataFile¥LogFile¥SnrReport¥Scenario.rptが不正です。	シナリオレポートログファイルを削除してください。
7431	サーバ情報の取得に失敗しました。	-	管理サーバを再起動してください。
7432	グループ名が空です。	グループ名が指定されていません。	正しいグループ名を指定してください。
7433	指定されたグループ名が見つかりません。	指定されたグループはDPMに登録されていません。	・「DeploymentManager API Service」サービスを再起動してください。 ・指定されたグループ名が正しいかを確認してください。 ・グループを追加してください。
7434	バックアップ/リストア実行中のシナリオ一覧の取得に失敗しました。	バックアップ/リストアシナリオ名の取得に失敗しました。	・「DeploymentManager Backup/Restore Management」サービスを再起動してください。 ・管理サーバを再起動してください。
7436	DPMサーバをインストールしたマシンにDHCPサーバサービスがインストールされていません。 DHCPサーバサービスをインストール後、再度設定の変更を行ってください。	「詳細設定」で「DHCPサーバがDPMサーバと同じマシン上で動作している」にチェックが入っているが、DHCPサーバがインストールされていない場合に発生します。	DHCPサーバをインストール後、コマンドを再度実行してください。
7437	DHCPのオプションの設定に失敗しました。	DHCPのオプションの設定に失敗しました。	・DHCPサーバのサービスを再起動してください。 ・DHCPサーバを再インストールしてください。
7438	DHCPのオプションのリセットに失敗しました。	DHCPのオプションのリセットに失敗しました。	・DHCPサーバのサービスを再起動してください。 ・DHCPサーバを再インストールしてください。
7439	レジストリの値の設定に失敗しました。	下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥DHCPServerLessMode	DPMサーバを再インストールしてください。
7440	ライセンス数を超えるため、マシンの追加はできません。	マシンを追加するとマシン数がライセンス数を超えます。	ライセンスキーを追加してください。
7443	指定されたマシンにはMACアドレスがないため、UUIDを削除できません。	-	管理対象マシンには、MACアドレスかUUIDのどちらかが登録されている必要があります。MACアドレスを登録してからUUIDを削除してください。
7444	指定されたマシンにはUUIDがないため、このMACアドレスは削除できません。	管理対象マシンにUUIDを登録していない場合は、MACアドレスがなくなるような操作はできません。必ずMACアドレスを1つ以上登録しておく必要があります。	管理対象マシンには、MACアドレスかUUIDのどちらかが登録されている必要があります。削除するMACアドレス以外のMACアドレスかUUIDのどちらかを登録してからMACアドレスを削除してください。
7448	シナリオが割り当てられていません。	シナリオが割り当てられていません。	マシンにシナリオ割り当てを実行してください。
7449	シナリオが既に実行状態にあるかまたはエラー状態です。	シナリオ状態が「シナリオ実行中」、または「シナリオエラー」の場合、失敗します。	シナリオ実行完了まで待つか、シナリオエラー解除してから、コマンドを再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7450	シナリオ実行に失敗しました。	・レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager配下にHotFixDirFlag/SnrReportDir/ScenarioDirのいずれも存在していない。 ・管理サーバのメモリが破損している。 ・管理サーバのメモリが不足している。 ・シナリオファイルが破損している。(＜DPMサーバのインストールフォルダ＞¥DataFile¥Scenario¥シナリオ名.snr)	・DPMサーバを再インストールしてください。 ・管理サーバを再起動してください。 ・しばらく待ってからコマンドを再実行してください。 ・失敗したシナリオを作成し直してから再度実行してください。
7451	シナリオが実行状態ではありません。	シナリオ実行状態ではない場合、発生します。	シナリオ実行中にしてください。
7452	バックアップ/リストアのシナリオ実行ステータスの取得に失敗しました。	バックアップ/リストアシナリオの開始処理に失敗しました。	・「DeploymentManager Backup/Restore Management」サービスを再起動してください。 ・管理サーバを再起動してください。
7455	シナリオが実行中またはエラー状態であるため電源ONはできません。	シナリオが実行中またはエラー状態です。	シナリオが実行中の場合は、シナリオ実行が完了するまで待つか、シナリオを中断してください。エラー状態の場合は、エラーを解除してください。
7456	既に電源ON状態です。	クライアントのステータスは既に電源ONになっている。	-
7457	電源ONに失敗しました。	既に電源ON実行中のクライアントに再度実行したか、システムのリソースが不足している場合に、発生します。	・10分後(リモート電源ONタイムアウトのデフォルト値)、コマンドを再度実行してください。 - 補足: デフォルト値はWebコンソールの「管理」ビュー→「DPMサーバ」アイコン→「詳細設定」→「ネットワーク」タブの「リモート電源ONタイムアウト」で確認できます。 ・上記で問題を解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
7458	シナリオが実行中またはエラー状態であるためシャットダウンはできません。	シナリオが実行中またはエラー状態です。	シナリオ実行中の場合、シナリオ実行が完了するまで待つか、シナリオを中断してください。エラー状態の場合は、エラー解除してください。
7459	既に電源OFF状態です。	クライアントは既に電源OFFになっています。	-
7460	シャットダウンに失敗しました。	・電源OFFを実行する場合は、システムのリソースが不足しています。 ・強制シャットダウンを実行する場合は、以下となります。 -システムのリソースが不足しています。 -該当クライアントがICMB連携中です。 -拡張DLLを使用した電源OFFで、失敗しています。 -ICMBの操作中に失敗しています。	・しばらく待ってから、コマンドを再実行してください。 ・クライアントがICMB連携中でないことを確認してください。 ・ICMB未対応のバージョンでは、拡張DLLは使用できない場合があります。 ・DPMサーバのサービスを再起動してください。
7461	試用期間の取得に失敗しました。	・試用期間が経過しました。 ・下記のレジストリの読み込みに失敗しました。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManagerのKdtKey	ライセンスキーを追加してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7464	シナリオが実行中またはエラー状態であるため変更は行えません。	シナリオが実行中またはエラー状態です。	・シナリオ実行中の場合は、シナリオの実行を中断した上でエラー解除するか、シナリオが完了するまで待ってから、コマンドを再度実行してください。 ・シナリオ実行エラーの場合は、エラー解除してからコマンドを再度実行してください。 ・WOLエラーの場合、クライアント電源ONにするか、ネットワークが正常に動くことを確認してから、コマンドを再度実行してください。
7465	シナリオのフォーマットが正しくありません。シナリオを確認して下さい。	シナリオファイルのフォーマットが正しくありません。	・シナリオファイル(以下)のフォーマットを確認してください。 <code><DPMサーバのインストールフォルダ>%DataFile%Scenario%シナリオ名.snr</code> ・「シナリオ名.snr」を削除後、「DeploymentManager API Service」サービスを再起動して、Webコンソールから新しいシナリオを作成してください。
7469	グループ名が重複しています。	入力したグループ名は同じ親グループ直下に既に存在しています。	指定する親グループの直下範囲で、重複しないグループ名を入力してください。
7470	グループの追加に失敗しました。	グループの追加に失敗しました。	再度、グループの追加を実行してください。 または、管理サーバを再起動してください。
7472	シナリオファイルの書き込みに失敗しました。	・シナリオファイルの新規作成、または書き込みができませんでした。 ・シナリオを修正する時に指定する元のシナリオファイルのフォーマットが正しくありません。	・<DPMサーバのインストールフォルダ>%DataFile%Scenarioフォルダに権限を付与ください。 ・元のシナリオファイルのフォーマットが間違っている場合、エラーコード7465を参照してください。
7476	ライセンスキーの削除に失敗しました。	指定したランセンスキーは登録されていません。	・当該ライセンスを登録しているか確認してください。 ・上記でも問題を解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
7477	入力されたライセンスキーは無効です。	ライセンスのフォーマットが不正です。	正しいライセンスキーを入力してください。
7481	シナリオ名が重複しているため作成できません。	指定したシナリオ名は、既に使用されています。	別のシナリオ名を入力してください。
7482	バックアップ/リストアのエラー時動作を切り替える際、ファイルコピーに失敗しました。	「バックアップ/リストアエラー時動作の設定」を切り替える際に、設定ファイルのコピーに失敗しました。	しばらく待ってから、「バックアップ/リストアエラー時動作の設定」を再度設定してください。
7483	該当するマシンが見つかりません。	操作したマシンは削除されています。	当該マシンを追加してください。
7484	新規マシンは編集できません。	指定したMACアドレスまたはUUIDの管理対象マシンは、新規マシンに登録されています。	・指定したMACアドレスまたはUUIDを確認してください。 ・マシングループに移動した後に編集してください。
7485	レジストリの値の書き込みに失敗しました。	レジストリの作成/値の設定に失敗しました。	DPMサーバを上書きインストールしてください。
7488	処理中またはエラー状態のマシンが存在するためグループの削除はできません。	グループに所属する管理対象マシンが、以下のいずれかの状態であるため、グループを削除できません。 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行中断 ・シナリオ実行エラー ・リモート電源ONエラー	・シナリオ実行が完了した後、コマンドを再度実行してください。 ・マシンのエラーを解除した後、コマンドを再度実行してください。 ・管理サーバを再起動して、マシンのエラーを解除した後、コマンドを再度実行してください。
7496	同じ識別名が既に登録されています。	追加するマシンの識別名は既に他のマシンで使用されています。	別の識別名でマシンを追加してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7497	選択されたIPアドレスのフォーマットが不正です。	選択されたIPアドレスのフォーマットは不正です(文字列の最大サイズを超えました)。	正しいIPアドレスを指定してください。
7498	選択されたDPMサーバのIPアドレスが見つかりません。	選択されたIPアドレスはDPMサーバのIPアドレスではありません。	管理サーバを再起動して、コマンドを再度実行してください。
7499	イメージ格納用フォルダのパスが不正です。	–	イメージ格納用フォルダのパスは、260Byte以内で指定してください。
7500	MACアドレスが重複しています。	新規追加するマシンのMACアドレスが、既に使用されています。	• まだ登録されていないMACアドレスを使用してください。 • 重複したMACアドレスを持つマシンを削除して、もう一度新規追加してください。
7504	シナリオ同時実行台数の変更に失敗しました。	シナリオ同時実行制御用共有メモリのアクセス用排他オブジェクトの取得に失敗しました。	• しばらく待ってから、コマンドを再度実行してください。 • 上記は問題を解決できない場合、管理サーバを再起動してください。
7508	イメージ格納用フォルダを作成するための十分な空き容量がありません。	指定したイメージ格納用フォルダの空き領域が不足しているため、移動はできません。	• ディスク容量を増やしてください。 • ディスク容量が大きい他のディスクを指定してください。
7509	イメージ格納用フォルダの作成先がハードディスクではありません。	指定したディスクがDRIVE_FIXEDではない場合、発生します。	他のディスクを指定してください。
7510	変更元のイメージ格納用フォルダが存在しません。	–	• レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDirに記載されているディレクトリが存在することを確認して、管理サーバを再起動してください。 • イメージ格納用フォルダを作成してください。 • DPMサーバを再インストールしてください。
7511	イメージ格納用フォルダのドライブの指定が不正です。	–	ドライブ名を確認して、再度イメージ格納用フォルダのパスを指定してください。
7512	マシンが処理中またはエラー状態のため設定の変更はできません。	管理対象マシンが以下のいずれかの状態であるため、設定ができません。 • シナリオ実行中 • シナリオ実行エラー • シナリオ実行中断 • リモート電源ONエラー	実行中のステータスが完了(中断の場合は、中断解除。エラーの場合は、エラー解除)した後、コマンドを再度実行してください。
7513	イメージ格納用フォルダの移動に失敗しました。	指定した移動先のフォルダの作成に失敗したか、データの移動に失敗しました。	• 移動先のフォルダが作成できることを確認してください。 • 移動先のフォルダパスの指定が正しいことを確認してください。
7514	イメージ格納用フォルダの移動は完了しましたが、変更元の削除に失敗しました。	移動元のフォルダやファイルの削除に失敗しました。	• 他のプログラムがアクセスしていないことを確認してください。 • 削除できる権限があることを確認してください。
7518	試用期間を過ぎています。継続してご使用の場合はライセンス登録をお願い致します。	試用期間が経過しました。	ライセンスキーを追加してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7519	フォルダ名の構成が正しくありません。	指定したディレクトリは不正です。	イメージ格納用フォルダを再設定してください。
7520	フォルダ名に"/: ./*?<>は使用できません。	-	イメージ格納用フォルダのディレクトリを再設定してください。
7524	シナリオ実行中のためマシンの削除はできません。	管理対象マシンの状態が、シナリオ実行中のため、マシンを削除できません。	・シナリオを実行完了した後に、コマンドを再度実行してください。 ・シナリオを中断し、中断エラーを解除してから、コマンドを再度実行してください。
7525	シナリオ実行中断状態のためマシンの削除はできません。	管理対象マシンの状態が、シナリオ実行中断のため、マシンを削除できません。	中断を解除してから、コマンドを再度実行してください。
7526	リモート電源ONエラー状態のためマシンの削除はできません。	管理対象マシンの状態が、リモート電源ONエラーのため、マシンを削除できません。	エラーを解除してから、コマンドを再度実行してください。
7527	シナリオ実行エラー状態のためマシンの削除はできません。	管理対象マシンの状態が、シナリオ実行エラーのため、マシンを削除できません。	エラーを解除してから、コマンドを再度実行してください。
7528	シナリオ情報が見つかりません。	シナリオ情報を修正する時、メモリ上のシナリオリストに元のシナリオが見つかりません。	・Webコンソールで最新の情報を取得してから、コマンドを再度実行してください。 ・「DeploymentManager API Service」サービスを再起動してから、コマンドを再度実行してください。
7530	シナリオのLinuxパラメータファイル情報の取得に失敗しました。	シナリオ情報を取得する際に、下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥LinuxDir	・レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥LinuxDir を以下の値で作成してください。 ドライバ名:¥Deploy¥AnsFile ・DPMサーバを上書きインストールしてください。
7532	このライセンスキーを削除すると、登録クライアント数がライセンス数を超えるため削除できません。	このライセンスキーを削除すると、登録クライアント数がライセンス数を超えてしまいます。	ライセンスキーを削除しないでください。
7533	指定可能なマシン名は63バイト以内です。	マシン名が63Byteを超えています。	マシン名は63Byte以内で入力してください。
7535	指定可能なグループ名は64バイト以内です。	グループ名が64Byteを超えています。	グループ名は64Byte以内で入力してください。
7536	数字のみのマシン名は指定できません。	マシンを追加する時、マシン名が数字だけで入力されています。	マシン名は数字と英文字で入力してください。
7542	登録可能なグループ数は最大%dまでです。	マシングループ数が上限を超えているため、マシングループを新規作成できません。	-
7545	DPMサーバのサービスが起動していません。 以下のサービスを開始してください。 開始していないサービス	レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥InstalledServicesに記載されたサービスの中に、起動していないサービスがあります。	起動していないサービスを起動してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7547	ディスク複製パラメータファイルの作成に失敗しました。	・ディスク複製用情報ファイル(Windows)を作成する場合 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDirに記載されたディレクトリの配下のcsvサブディレクトリにファイルが作成できない、または入力したパラメータ情報のMACアドレスを持っているクライアントが見つかりません。 -mkparams.exeの実行に失敗しました。 ・ディスク複製用情報ファイル(Linux)を作成する場合 -入力したパラメータ情報のMACアドレスを持っているクライアントが見つかりません。 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDirに記載されたディレクトリの¥AnsFile¥machineinfディレクトリ配下に「MACアドレス.rep」が作成できないか、書き込みができません。	・ディスク複製用情報ファイル(Windows)を作成する場合 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDirに記載されたディレクトリの配下のcsvサブディレクトリをファイルの作成ができるようにしてください。 -DPMサーバをインストールしたフォルダに、mkparams.exeが存在しない場合、DPMサーバを上書きインストールしてください。 -UUIDとMACに有効な値を設定し、再度実行してください。 ・ディスク複製用情報ファイル(Linux)を作成する場合 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDirに記載している¥AnsFile¥machineinf配下に「MACアドレス.rep」ファイルが作成できるようにしてください。 -UUIDとMACに有効な値を設定し、再度実行してください。
7548	電源OFF状態です。	電源OFFの状態の管理対象マシンに対し、再起動を実行しました。	管理対象マシンが電源ONの状態、実行してください。
7550	登録可能台数を超過しています。マシングループに登録可能なマシンは%d台までです。	マシングループに追加するマシンの台数が制限を超えました。	余分な管理対象マシンを削除してから、コマンドを再度実行してください。
7552	登録可能台数を超過しています。登録可能なマシンは%d台までです。	DPMサーバに登録しているマシンの台数が制限を超えました。	余分な管理対象マシンを削除してから、コマンドを再度実行してください。
7553	シナリオファイルの形式がリストアシナリオではありません。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、入力したシナリオ名はリストアのシナリオではありません。	正しいリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。
7554	バックアップイメージファイルが存在しません。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、リストアシナリオのイメージファイルが読み込めません。	・バックアップイメージファイルが存在するかを確認して、読み込み権限があるかを確認してください。 ・正しいリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。
7555	旧バージョンで作成されたバックアップイメージファイルです。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、リストアシナリオのイメージファイルはDPM Ver3.0以前のバージョンで作成したイメージファイルです。	DPM Ver3.1以降のバージョンで作成したイメージファイルを記載したリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。
7556	指定ファイルはバックアップイメージファイルではありません。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、リストアシナリオのイメージファイルは無効なバックアップイメージファイルとなります。	有効なバックアップイメージファイルを記載したリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。
7557	バックアップイメージファイルの情報を取得に失敗しました。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、イメージファイルの情報の取得に失敗しました。	有効なバックアップイメージファイルを記載したリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。
7558	マスタのパラメータファイルが存在しません。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDirに記載されたディレクトリに、xx-xx-xx-xx-xx-xx.infのファイルが存在しません。	・シナリオ名で指定する場合 -有効なパラメータを記載したリストアシナリオ名を入力して、再度パラメータファイルを作成してください。 -再度バックアップシナリオを実行して作成したイメージファイルでリストアシナリオを作成し、そのリストアシナリオ名でパラメータファイルを作成します。 ・MACで指定する場合 「xx-xx-xx-xx-xx-xx.inf」のMACを入力して、再度パラメータファイルを作成します。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7559	マスタのパラメータファイルの形式に誤りがあります。	・ディスク複製パラメータファイル(Windows)を作成する場合 -誤ったフォーマットでMACを指定しています。 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDirに記載されたディレクトリの「xx-xx-xx-xx-xx-xx.inf」のフォーマットが正しくありません。 ・ディスク複製パラメータファイル(Linux)を作成する場合 -誤ったフォーマットでMACを指定しています。 -レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDirに記載されたディレクトリの¥AnsFile¥machineinfの「XXXXXXXXXXXXX.rep」パラメータファイルのフォーマットが正しくありません。	・「xx-xx-xx-xx-xx-xx.inf」のMACを入力して、再度ディスク複製パラメータファイルを作成してください。 ・正しいフォーマットのマスタパラメータファイル(xx-xx-xx-xx-xx-xx.inf)を再作成してください。
7560	シナリオを割り当てたマシンが実行中もしくはエラー状態のため編集できません。	管理対象マシンの状態が、以下のいずれかであるためシナリオの修正ができません。 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行中断 ・シナリオ実行エラー	実行中のステータスが完了(中断の場合は、中断解除。エラーの場合は、エラー解除)した後、コマンドを再度実行してください。
7561	シナリオを割り当てたマシンが実行中もしくはエラー状態のため削除できません。	管理対象マシンの状態が、以下のいずれかであるため、シナリオを削除できません。 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行中断 ・シナリオ実行エラー	実行中のステータスが完了(中断の場合は、中断解除。エラーの場合は、エラー解除)した後、コマンドを再度実行してください。
7565	ターゲット管理対象マシンが存在しません。	指定したMACアドレスまたはUUIDを持つ管理対象マシンが見つかりません。	指定したMACアドレスまたはUUIDを確認してください。
7584	イメージ格納用フォルダの移動は完了しましたが、サービス再起動に失敗しました。	イメージ格納用フォルダを変更した後、DPMサーバに関するサービスの再起動に失敗しました。	管理サーバを再起動してください。
7585	DPMサーバのIPアドレス変更後のサービス再起動に失敗しました。	-	再起動に失敗したDPMのサービスを再起動してください。 なお、DPMサーバとNetvisorPro VでTFTPサービスの連携設定を行っている場合、本エラーが表示されますが動作上問題ありませんので、無視してください。
7586	マスタイメージ作成用のシナリオファイルが存在しません。	ディスク複製パラメータファイルの作成において、存在しないシナリオファイルが指定されています。	存在しているシナリオファイル名を指定してください。
7587	MACアドレスとUUIDがNULLです。	ディスク情報を読み取る時、MACアドレスとUUIDがNULLです。	「管理対象マシン詳細」画面で「ディスク情報」の「詳細」を再度クリックしてください。
7588	バックアップ/リストアのシナリオではありません。	シナリオタイプが不正です。	バックアップ/リストアのシナリオを指定してください。
7589	シナリオ実行状態は変更されています。「シナリオ実行一覧」画面を更新してください。	-	「シナリオ実行一覧」画面を更新してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7590	シナリオ実行エラー状態は変更されています。「シナリオ実行一覧」画面を更新してください。	-	「シナリオ実行一覧」画面を更新してください。
7591	OSイメージ情報の取得に失敗しました。	-	再度OSイメージ情報を取得してください。
7592	パッケージイメージ数の取得に失敗しました。	-	再度パッケージイメージ情報を取得してください。
7593	バックアップイメージ情報の取得に失敗しました。	-	再度バックアップイメージ情報を取得してください。
7594	指定された親グループが存在しません。	-	存在しているグループを指定してください。
7595	追加可能な階層数を超えるため、グループを追加できません。	-	最大階層数以内でグループを追加してください。
7596	1台もしくは複数台のマシンがグループの一括設定/実行に失敗しました。	以下のいずれかのグループ一括操作に失敗しました。 ・シナリオ割り当て/割り当て解除 ・シナリオ実行/中断 ・電源ON/シャットダウン ・ネットワーク設定 ・自動更新設定	グループ内に以下状態のマシンがある場合、設定/実行が行えないため、グループ内のマシン状態を確認してください。 ・自動更新中 ・自動更新ファイル転送中 ・自動更新ユーザ確認中 ・自動更新再起動待ち中 ・自動更新時間設定中 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行中断 ・ファイル配信中 ・ファイル削除中
7597	指定されたDeploy-OSは存在しません。	-	存在するDeploy-OSを指定してください。
7598	指定されたDeploy-OS表示名は存在しません。	-	存在するDeploy-OS表示名を指定してください。
7599	指定されたファイルのオープンに失敗しました。	指定されたProbeファイルのオープンに失敗しました。	ファイルの権限を確認し、再度実行してください。
7600	指定されたログファイルのフォーマットが不正です。再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。	指定されたログファイルのフォーマットが不正です。	再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。
7608	OSリストの取得に失敗しました。	データベースからOS情報の取得に失敗しました。	・データベースと正常に接続していない可能性があるため、DPMサーバのすべてのサービスとデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復してください。
7609	言語リストの取得に失敗しました。	データベースから言語リストの取得に失敗しました。	・データベースと正常に接続していない可能性があるため、DPMサーバのすべてのサービスとデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復してください。
7610	データファイル(Index.rpt)の読み込みに失敗しました。	-	DPMサーバのサービスを再起動してください。 または、管理サーバを再起動してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7611	データファイル(XX-XX-XX-XX-XX-XX.rpt)の読み込みに失敗しました。	- データファイル(XX-XX-XX-XX-XX-XX.rpt)の読み込みに失敗しました。 - レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuReportDirに記載されたディレクトリのxx-xx-xx-xx-xx-xx.rptファイルの中に該当番号のAU詳細情報の取得に失敗しました。	- DPMサーバのサービスを再起動または、管理サーバを再起動してください。 - Index.rptの情報と、xx-xx-xx-xx-xx-xx.rptの情報が不一致の場合、自動更新結果を削除してください。
7612	データファイル(*.rpt)の更新に失敗しました。	–	- DPMサーバのサービスを再起動してください。または、管理サーバを再起動してください。 - レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuReportDirに記載されたディレクトリ上の*.rptファイルを削除できるようにしてください。
7613	レジストリの読み取りエラーが発生しました。	- レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuOptionの各値の取得に失敗しました。 - レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥Packageの各値の取得に失敗しました。	- DPMサーバのサービスを再起動してください。または、管理サーバを再起動してください。 - 下記のレジストリが存在しない場合、DPMサーバを上書きインストールしてください。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuOption HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥Package
7614	レジストリの書き込みエラーが発生しました。	- レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuOptionの各値の設定に失敗しました。 - レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥Packageの各値の設定に失敗しました。	- DPMサーバのサービスを再起動してください。または、管理サーバを再起動してください。 - 下記のレジストリが存在しない場合、DPMサーバを上書きインストールしてください。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥AuOption HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥Package
7616	自動更新時間の設定に失敗しました。	- メモリのアロケートに失敗しました。 - スレッドプールの作成に失敗しました。 - スレッドプールのタスク起動に失敗しました。	管理サーバを再起動してください。
7618	自動更新実行中または自動ダウンロード中のマシンが存在するため、設定の変更はできません。	- 更新LockIDの検証に失敗しました。 - 自動更新中の管理対象マシンがあります。 - 自動ダウンロード中のパッケージがあります。	- すべての管理対象マシンの自動更新が完了してから、再度実行してください。 - パッケージダウンロードが完了してから、再度実行してください。 - DPMサーバのサービスを再起動してから、再度実行してください。
7619	パッチのダウンロードが行われているため、ダウンロード設定はできません。	- 更新LockIDの検証に失敗しました。 - 自動ダウンロード中のパッケージがあります。	- パッケージダウンロードが完了してから、再度実行してください。 - DPMサーバのサービスを再起動してから、再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7620	自動更新中のため、マシン削除はできません。	管理対象マシンが、以下のいずれかの状態であるため、削除できません。 ・自動更新中 ・ファイル転送中 ・自動更新時間設定中	自動更新が完了した後に、再度マシンを削除してください。
7621	対象グループのマシンが自動更新実行中のためグループの削除はできません。	グループ配下に自動更新中の管理対象マシンがあります。	自動更新が完了した後に、再度マシングループ削除をしてください。
7622	自動更新中のため、マシン名の変更はできません。	管理対象マシンが、以下のいずれかの状態であるため、マシン名の変更はできません。 ・自動更新中 ・ファイル転送中 ・自動更新時間設定中	自動更新が完了した後に、再度マシン名の変更をしてください。
7623	自動更新中のため、マシンのシナリオ実行はできません。	管理対象マシンが、以下のいずれかの状態であるため、シナリオ実行はできません。 ・自動更新中 ・自動更新ファイル転送中 ・自動更新時間設定中 ・自動更新パッケージ適用中 ・自動更新再起動待ち中 ・自動更新ユーザ確認中	自動更新が完了した後に、コマンドを再度実行してください。
7624	一台もしくは複数台のマシンへの自動更新通知発行に失敗しました。	管理対象マシンが、以下のいずれかの状態であるため、自動更新通知発行はできません。 ・自動更新中 ・自動更新ファイル転送中 ・自動更新ユーザ確認中 ・自動更新再起動待ち中 ・自動更新時間設定中 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行中断 ・ファイル配信中 ・ファイル削除中	マシン状態を確認してください。
7627	指定されたシナリオが見つかりません。	・DPMサーバに指定したシナリオ名が見つかりません。 ・レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Wow6432Node\NEC\DeploymentManager\ScenarioDir に記載されたディレクトリに、設定したシナリオ名を持つシナリオファイル(入力したシナリオ名.snr)が見つかりません。	シナリオ名を修正して、再度実行してください。
7628	指定されたシナリオはESXあるいはXen Serverのクリアインストール用のシナリオではありません。	指定されたシナリオはESXサーバのクリアインストール用のシナリオではありません。	シナリオ名を修正して、再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7629	指定されたシナリオで使用されるブートパラメータファイルがありません。	レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥LinuxDir に記載されたディレクトリに対応するシナリオのブートパラメータファイルが見つからない、または読み込めません。	ブートパラメータファイルを作成し、読み込みができることを確認してください。または、他のシナリオ名で再度実行してください。
7630	指定されたシナリオで使用されるセットアップパラメータファイルがありません。	レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDir に記載されたディレクトリの¥exports¥ks¥サブディレクトリに、対応するシナリオのブートパラメータファイルが指定するkickstartファイルが見つからない、または、そのファイルが読み込めません。	正しいkickstartファイルを用意してください。または、他のシナリオ名で再度実行してください。
7632	指定されたシナリオで使用されるセットアップパラメータファイルの修正に失敗しました。	レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥ShareRootDir に記載されたディレクトリの¥exports¥ks¥のサブディレクトリに、対応したシナリオブートパラメータファイルが指定するkickstartファイルがバックアップできない。	ディスクに必要な空き領域を確保し、そのディレクトリにファイルが新規作成できる権限を与えてください。
7633	シナリオファイルからのブートパラメータファイル名の取得に失敗しました。	指定したシナリオに有効なLinuxOSパラメータファイル名がありません。	シナリオを修正してから再度実行してください。
7634	ブートパラメータファイルからのセットアップパラメータファイル名の取得に失敗しました。	パラメータファイルからkickstartファイル名の取得に失敗しました。	適切な修正を行ってから、再度実行してください。
7635	指定されたシナリオファイルのフォーマットが不正です。	シナリオファイルから取得したパラメータファイル名が不正です。 ・長さが255を超えている ・以下の文字を含んでいる。 「,;*?¥¥"<> []@」	適切な修正を行ってから、再度実行してください。
7636	指定されたブートパラメータファイルのフォーマットが不正です。	パラメータファイルから取得したkickstartファイル名が不正です。 ・空文字列である ・長さが251を超えている ・以下の文字を含んでいる 「,;*?¥¥"<> []@」	適切な修正を行ってから、再度実行してください。
7637	指定されたセットアップパラメータファイルのフォーマットが不正です。	kickstartファイルのフォーマットが不正です。	適切な修正を行ってから、再度実行してください。
7638	UUIDが重複しています。	手動登録した管理対象マシンのUUIDは、登録されている他の管理対象マシンのUUIDと重複しています。	他のUUIDでコマンドを再度実行するか、MACのみで登録してください。
7639	マシンにMACアドレスが登録されていません。	・管理対象マシン1台に自動更新時間を設定した際に、その管理対象マシンにMACがない場合、発生します。 ・MACの無い管理対象マシンに以下を実行した場合に発生します。 -電源状態を取得した場合(電源ON、シャットダウン、再起動する前、電源状態を取得します) -シナリオを実行した場合 -WakeOnLanを実行した場合 -シャットダウンを実行した場合 -再起動を実行した場合 -強制シャットダウンをした場合	DPMサーバに管理対象マシンのMAC情報を登録した後、コマンドを再度実行してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7640	ファイルの取得に失敗しました。再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。	ファイルの取得に失敗しました。	再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。
7701	データベースの更新に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7703	データベースへの書き込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7704	データベースからの削除に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7707	パッケージの作成に失敗しました。	-	パッケージ作成のパラメータを確認してください。
7708	データベースへの書き込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7709	データベースからの削除に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7710	データベースからの読み込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7712	データベースからの読み込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7713	Windows OSイメージファイルの作成に失敗しました。	-	Windows OSイメージファイル作成のパラメータを確認してください。
7714	データベースの更新に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7715	データベースの更新に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7716	データベースからの読み込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7717	データベースへの書き込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7718	データベースからの削除に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7719	Linux OSイメージの作成に失敗しました。	-	Linux OSイメージの作成パラメータを確認してください。
7720	HW情報ファイルが空です。	-	再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。
7721	HW情報ファイルのフォーマットが不正です。	-	再度、ディスク構成チェックシナリオを実行してください。
7724	データベースからの読み込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7726	シナリオ名が指定されていません。	-	正しいシナリオ名を指定してください。
7727	HWのイメージ情報の取得に失敗しました。	HWイメージ情報の取得に失敗しました。	管理サーバを再起動してください。
7728	サマリ情報の取得に失敗しました。(マシン状態別リソース数)	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービスとデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7729	マシングループ情報リストの取得に失敗しました。	マシングループ情報リストの取得に失敗しました。	DPMサーバのサービスを再起動してください。または、管理サーバを再起動してください。
7730	シナリオグループ情報リストの取得に失敗しました。	シナリオグループ情報リストの取得に失敗しました。	DPMサーバのサービスを再起動してください。または、管理サーバを再起動してください。
7732	グループ所属マシンのネットワーク情報変更 に失敗しました。	指定されたグループが存在しない、またはデータベースへマシンの ネットワーク情報の更新に失敗しました。	・存在するマシングループを指定してください。 ・データベースのサービスが停止している場合は、起動してください。または、管理サーバを再起動してください。
7733	グループの自動更新設定の変更に失敗しました。	・指定されたグループが存在しません。 ・データベースに対するマシンとグループの自動更新設定の変更に失敗しました。 ・管理対象マシンへ自動更新設定の変更に失敗しました。	・存在するマシングループを指定してください。 ・データベースのサービスが停止している場合は、起動してください。または、管理サーバを再起動してください。 ・管理対象マシンへの接続できるかを確認してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7734	データベースへの書き込みに失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7735	データベースからの削除に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7736	対象の一部または全てで操作が失敗しています。	–	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7739	シナリオグループの追加に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7740	メモリヘシナリオを追加するのが失敗しました。	–	メモリを確保してください。
7741	パッケージイメージ情報の取得に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7742	指定されたイメージタイプはサポートしていません。	指定されたイメージタイプは不正です。	正しいイメージタイプを指定してください。
7743	パッケージの詳細情報の取得に失敗しました。	データベースへの操作が失敗しました。	・DPMサーバのすべてのサービス、およびデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復させてください。
7744	バックアップの詳細情報の取得に失敗しました。	バックアップファイルのフォーマットが不正です。	正しいファイルを指定してください。
7745	指定されたバックアップイメージフォルダのパスは長すぎます。	–	バックアップイメージファイル名は、260Byte以内で指定してください。
7746	バックアップイメージ格納用フォルダをイメージ格納用フォルダ配下に指定することはできません。	–	正しいバックアップイメージ格納用フォルダを指定してください。
7747	バックアップイメージ付加情報ファイルが存在しません。	–	DPM Ver6.0より前のバージョンで採取したバックアップイメージなどの場合で、付加情報ファイルがないと本画面を表示できません。 DPM Ver6.0以降のバージョンで再度バックアップしてください。
7750	パラメータファイルの作成に失敗しました。	パラメータファイル作成中に、予期しないエラーが発生しました。	サポートセンターに連絡してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7753	パラメータファイル(infファイル)の書き込みに失敗しました。	パラメータファイル(infファイル)のフォーマットに不正がありました。	パラメータファイル(infファイル)を確認してください。
7755	パラメータファイル(batファイル)の書き込みに失敗しました。	パラメータファイル(batファイル)のオープン/保存に失敗しました。	パラメータファイル(batファイル)に操作権限を与えてください。
7756	パラメータファイルの読み込みに失敗しました。	パラメータファイルのオープンに失敗しました。	パラメータファイルに操作権限を与えてください。
7758	パラメータファイル格納先(レジストリ)の取得に失敗しました。	シナリオ情報を取得する際に、下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDir	・レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥SysprepDir を以下の値で作成してください。 「ドライバ名:¥Deploy¥AnsFile¥Sysprep」 ・DPMサーバを上書きインストールしてください。
7759	製品バージョン(レジストリ)の取得に失敗しました。	シナリオ情報を取得する際に、下記のレジストリが存在しない可能性があります。 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥VersionInformation	・レジストリ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥NEC¥DeploymentManager¥VersionInformationを製品バージョンの値で作成してください。 例)6.10 ・DPMサーバを上書きインストールしてください。
7760	複製元ファイルのサイズが不正です。	複製元ファイルのサイズが不正なため、ディスク複製パラメータファイルのコピーに失敗しました。	正しい複製元のディスク複製パラメータファイルを指定してください。
7761	管理対象マシンが以下のいずれかの状態のため、固有情報の削除はできません。 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行エラー ・シナリオ実行中断 ・リモート電源ONエラー ・自動更新中 ・自動更新ファイル転送中 ・自動更新時間設定中	データベースに対する操作が失敗しました。	・データベースと正常に接続していない可能性があります。DPMサーバのすべてのサービスとデータベースのサービスを再起動してください。 ・バックアップしたデータベースを回復してください。
7762	以下の状態のマシンに割り当てられているシナリオが存在するため削除できません。 ・シナリオ実行中 ・シナリオ実行エラー ・シナリオ実行中断状態	-	実行中のステータスが完了(中断の場合は、中断解除。エラーの場合は、エラー解除)した後、コマンドを再度実行してください。
7763	バックアップイメージ格納用フォルダの作成に失敗しました。	-	正しいフォルダパスを指定してください。
7764	指定された管理対象マシンは電源状態がUnknownのためシャットダウンできません。	管理対象マシンのIPアドレスが登録されていないため、シャットダウン処理は実行できません。	管理対象マシンのIPアドレスを登録してください。
7765	指定された管理対象マシンは電源状態がUnknownのためリブートできません。	管理対象マシンのIPアドレスが登録されていないため、再起動処理は実行できません。	管理対象マシンのIPアドレスを登録してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7766	指定されるマシングループは空ではないため、削除できません。	SSCからの要求でマシンを削除した後、グループが空になると当該グループも同時に削除します。 ただし、グループが空ではない場合は、削除しません。	-
7767	指定されたIPアドレス(%s)はマシン(%s)と重複しています。	指定されたIPアドレスが既にDPMサーバに登録されています。	重複しないIPアドレスを指定してください。
7768	マシン(%s)の追加に失敗しました。また追加されたグループの削除に失敗しました。	-	既に追加したグループを削除してください。
7769	マシン移動に失敗しました。また追加されたグループの削除に失敗しました。	-	再度マシン移動を実行してください。
7770	マシングループ移動に失敗しました。また追加されたグループの削除に失敗しました。	-	再度マシングループを移動してください。
7771	指定されたマシングループパスの追加に失敗しました。また追加されたグループの削除に失敗しました。	-	既に追加したグループを削除してください。
7772	指定可能な識別名は63バイト以内です。	-	正しいマシン識別名を指定してください。
7773	数字のみの識別名は指定できません。	-	正しいマシン識別名を指定してください。
7774	グループパスが指定されていません。	-	グループパスを指定してください。
7775	指定されたグループ名は移動先グループの下に既に存在しているため、グループを移動できません。	-	他のマシングループを指定してください。
7776	グループは自身のサブグループには移動できません。	-	他のグループに移動してください。
7780	指定されたOSタイプは不正です。	対応していないOSタイプが指定されました。	ディスク複製OSインストール(高速)で対応しているOSタイプを指定してください。
7781	ディスク複製パラメータファイル作成に失敗しました。	パラメータファイル作成中に、予期しないエラーが発生しました。	サポートセンターに連絡してください。
7782	ディスク複製パラメータファイル(XML)の更新に失敗しました。	ディスク複製パラメータファイルのオープン/保存に失敗したか、またはフォーマット不正であるため、更新に失敗しました。	パラメータファイルに操作権限を与えてください。 また、ファイルのフォーマットが正しいかどうかを確認してください。
7783	ディスク複製パラメータファイル(BAT)の作成に失敗しました。	ディスク複製パラメータファイル(BAT)のオープン/保存に失敗しました。	batファイルに操作権限を与えてください。
7784	特別なシナリオが存在するため、グループを削除できません。	-	他のシナリオグループに特別なシナリオ(以下)を移動して、グループを再削除してください。 ・System_LinuxMasterSetup ・System_WindowsMasterSetup ・System_WindowsMasterSetupVM
7785	指定されたマシンはファイル操作中です。	指定されたマシンはファイル配信(実行含む)/ファイル削除を実行しています。	ファイル配信(実行含む)、またはファイル削除操作が終わるまで待ってください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7786	指定されたマシンは電源状態が不明です。フォルダ参照/ファイル配信/ファイル削除は実行できません。マシン編集画面からIPアドレスを指定してください。	電源状態不明の管理対象マシンに対して、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除は実行できません。	管理対象マシンのIPアドレスを指定して、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を実行してください。
7787	指定されたマシンはシナリオ実行中またはエラー状態です。フォルダ参照/ファイル配信/ファイル削除は実行できません。	シナリオ実行中、またはエラー状態のマシンに対して、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除は実行できません。	シナリオが実行中の場合は、シナリオ実行が完了するまで待つか、シナリオを中断してください。エラー状態の場合は、エラーを解除してください。その後、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を実行してください。
7789	HW情報ファイルの読み込みに失敗しました。	HW情報ファイルのアクセスが拒否されたため、読み込みに失敗しました。	HW情報取得シナリオを再度実行してください。
7793	データベースへの書き込みに失敗しました。	サービスパック/HotFix/Linuxパッチ/アプリケーションのインストールのシナリオ作成の際に、データベースへのデフォルトのセットアップパラメータの書き込みに失敗しました。	・シナリオを再度作成してください。 ・上記で解決できない場合、データベースが正常に動作していること(サービスの起動や、接続状態など)を確認してください。
7794	データベースからの読み込みに失敗しました。	サービスパック/HotFix/Linuxパッチ/アプリケーションのインストールのシナリオにおいて、データベースからセットアップパラメータの取得に失敗しました。	・シナリオを再度作成してください。 ・上記で解決できない場合、データベースが正常に動作していること(サービスの起動や、接続状態など)を確認してください。
7795	データベースからの削除に失敗しました。	SSCからのシナリオ実行において、前回のセットアップパラメータの事前削除処理に失敗しました。	・SSCよりシナリオを再度実行してください。 ・上記で解決できない場合、データベースへ接続できるかを確認してください。
7796	指定されたマシンは自動更新中のため、フォルダ参照/ファイル配信/ファイル削除は実行できません。	自動更新中、またはエラー状態のマシンに対して、フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除は実行できません。	自動更新の完了を待って、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を実行してください。
7797	指定されたマシンのHW情報ファイルが存在しません。	-	指定されたマシンにHW情報取得シナリオを実行してください。
7798	以下のサービスのソケットバインド処理中です。 しばらくお待ちください。 ソケットバインド処理中のサービス	-	-
7799	指定されたマシンは電源OFFです。フォルダ参照/ファイル配信/ファイル削除は実行できません。	-	管理対象マシンを電源ONして、行った操作(フォルダ参照/ファイル配信(実行含む)/ファイル削除)を実行してください。
7830	不正なCSVファイルです。	-	正しいCSVファイルを指定してください。
7831	指定されたCSVファイルは存在しません。	-	存在するCSVファイルを指定してください。
7834	カラム数または選択したエンコードが不正です。読み込んだファイルを確認してください。	-	ファイルを確認してください。
7861		フォルダの作成に失敗しました。	正しいフォルダ名を指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7862	指定されたDPMサーバへの接続許可がありません。	-	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7863	指定されたDPMサーバは接続中、または前回の処理が継続中のため接続できません。少し時間を置いた後、再度接続してください。	-	-
7864	DPMサーバからデータを正常に取得できませんでした。	DPMサーバから受信中に、データ不正がありました。	IISと「DeploymentManager API Service」サービスを再起動して、再度実行してください。
7865	このユーザはLDAPのユーザです。パスワードは変更できません。	-	-
7866	[0]サーバに接続できません。	該当のマシンに接続できません。	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7878	ユーザ認証に失敗しました。	DPMサーバのパスワードが不正です。	正しいパスワードを入力してください。
7879	同じユーザ名が既に登録されています。	-	他のユーザ名を指定してください。
7881	他のタスクを実行中であるため、指定された操作を実行できませんでした。	-	しばらくお待ちください。
7890	内部例外が発生しました。	DPMサーバから取得したデータに不正がありました。	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7891	該当情報が見つかりませんでした。	DPMサーバから取得したデータがNULLでした。	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7892	Webサーバ配置で例外が発生しました。	配置ファイルの読み込みに失敗しました。	・「Web.Config」に記載の配置ファイル「MgrServerList.xml」の名前とファイルパスを確認してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
7895	ソケットでエラーが発生しました。	「DeploymentManager API Service」サービスが停止している可能性があります。	「DeploymentManager API Service」サービスを再起動してください。
7896	パラメータは不正です。	送信したデータは不正です。	正しいパラメータを指定してください。
7898	無効な操作が発生しました。	不正なデータがありました。	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7901	コマンド番号に対応した操作はありません。	DPMライブラリから受けたコマンド番号が不正でした。	コマンドを再度実行してください。
7902	取得したデータが紛失しました。	不正なデータがありました。	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7903	ユーザは既に削除されています。	-	存在しているユーザを指定してください。
7904	ユーザー一覧ファイルからの読み込み時にエラーが発生しました。	ユーザー一覧ファイルの読み込みに失敗しました。	・管理サーバを再起動してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
7905	ユーザー一覧ファイルへの書き込み時にエラーが発生しました。	ユーザー一覧ファイルへの書き込みに失敗しました。	・管理サーバを再起動してください。 ・上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7906	通信エラーが発生しました。	-	再実行するか、管理サーバを再起動してください。
7907	操作を行なう権限がありません。	ログインユーザーが操作を行なう権限がありません。	操作を行う権限のあるユーザで行ってください。
7908	試用期限が切れました。	-	ライセンスキーを入力してください。
7909	パスワードが正しくありません。	-	正しいパスワードを指定してください。
7910	権限がないためログインできません。	-	ログインする権限を取得してください。
7913	イメージファイル名が指定されていません。	-	有効なイメージファイル名を指定してください。
7914	シナリオのHW情報に指定したイメージファイル名が存在しません。	-	存在するイメージファイル名を指定してください。
7915	シナリオのOS情報に指定したOS名が存在しません。	-	存在するOS名を指定してください。
7916	シナリオのOS情報に指定したセットアップパラメータファイルが存在しません。	-	存在するセットアップパラメータファイルを指定してください。
7918	シナリオのパッケージ情報に指定したサービスパック/HotFix/Linuxパッチ名が存在しません。	-	存在するサービスパック/HotFix/Linuxパッチ名を指定してください。
7919	シナリオのパッケージ情報に指定したアプリケーション名が存在しません。	-	存在するアプリケーション名を指定してください。
7920	シナリオのバックアップ/リストア情報に指定したバックアップイメージファイル名のフォーマットが不正です。	-	正しいファイル名を指定してください。
7921	古いパスワードが誤っています。	-	正しいユーザパスワードを指定してください。
7922	ライセンスキーは「xxx-xxxxxxxx-xxxxxxxx」の形式で、半角英数字で指定してください。	-	正しいフォーマットでライセンスキーを指定してください。
7923	本DPMはライセンスの追加、削除、表示はサポートしていません。	インストールしたDPMはライセンスの追加と削除と表示は対応していません。	該当する機能を使用しないでください。
7924	イメージファイル名は重複指定できません。	-	イメージファイル名を重複しないように指定してください。
7925	アプリケーションは重複指定できません。	-	アプリケーション名を重複しないように指定してください。
7926	サービスパック/HotFix/Linuxパッチは重複指定できません。	-	サービスパック/HotFix/Linuxパッチ名を重複しないように指定してください。
7927	作成するイメージファイルとフルセクタオプションが一致するようにしてください。	-	作成するイメージファイルとフルセクタオプションが一致するようにしてください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
7928	バックアップイメージファイル名は128バイト以内で入力してください。マシン名、MACアドレス、UUIDの付加をすべて有効にする場合は、イメージファイル名は拡張子(.lbr)を含め120バイト以内に入してください。	-	イメージファイル名の長さは制限範囲で指定してください。
7929	バックアップイメージファイル名は260バイト以内で入力してください。マシン名、MACアドレス、UUIDの付加を有効にする場合は、イメージファイル名は拡張子(.lbr)を含めて236バイト以内に入してください。	-	イメージファイル名の長さは制限範囲で指定してください。
7930	XXXシナリオは編集、削除できません。 ※XXXIには、以下のいずれかが表示されます。 •System_WindowsMasterSetup.snr •System_WindowsMasterSetupVM.snr •System_LinuxMasterSetup.snr	-	エラーメッセージに表示されたビルトインシナリオの編集、および削除はできません。
7931	セットアップパラメータは128KB以内で入力してください。	-	セットアップパラメータは128KB以内で入力してください。
7932	System_GetHardwareInfoシナリオは編集、削除、コピー、移動、詳細の表示は実行できません。	-	本シナリオに対して編集、削除、コピー、移動、詳細の表示を実行しないでください。
7933	配信できるファイルのサイズは2GBまでです。	配信できるファイルのサイズは2GByteを超えるため、ファイル配信(実行含む)に失敗しました。	2GByte以内のファイルを指定してください。
7934	指定したファイルは既に存在します。	アップロードしようとしたファイルはDPMサーバに既に存在するため、ファイル配信(実行含む)に失敗しました。	•DPMサーバ上の同名のファイルを削除してください。 •配信するファイル名を変更してください。
8001	MACアドレスとUUIDどちらかを指定してください。	MACアドレス、UUIDのいずれも指定されていないため、マシン追加に失敗しました。	MACアドレス、UUIDのいずれか、または両方を指定してください。
8002	デフォルトゲートウェイが指定されていません。	マシン追加時に、デフォルトゲートウェイが指定されていません。内部エラーが発生しました。	•デフォルトゲートウェイを指定して、コマンドを再度実行してください。 •上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
8003	サブネットマスクが指定されていません。	マシン追加時にサブネットマスクが指定されていません。内部エラーが発生しました。	•サブネットマスクを指定して、コマンドを再度実行してください。 •上記で問題を解決できない場合は、サポートセンターに連絡してください。
8004	指定されたデフォルトゲートウェイは不正です。	指定されたデフォルトゲートウェイのフォーマットが不正なため、マシン追加に失敗しました。	正しいデフォルトゲートウェイを指定してください。
8005	指定されたサブネットマスクは不正です。	指定されたサブネットマスクのフォーマットが不正なため、マシン追加に失敗しました。	正しいサブネットマスクを指定してください。
8006	指定されたIPアドレスは不正です。	指定されたIPアドレスのフォーマットが不正なため、マシン追加に失敗しました。	正しいIPアドレスを指定してください。

Webコンソール・DPMコマンドライン

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
8007	グループパスが指定されていません。	グループパスが指定されていないため、マシン追加に失敗しました。	グループパスを指定してください。
8008	グループパスに「;」セミコロンは使用できません。	指定されたグループパスに「;」が使用されているため、マシン追加に失敗しました。	グループパスに「;」を指定しないでください。
8009	マシン名が指定されていません。	マシン名が指定されていないため、マシン追加に失敗しました。	マシン名を指定してください。
8010	マシン名は63バイト以内で入力してください。	指定されたマシン名が63Byteよりも長い場合、マシン追加に失敗しました。	マシン名を63Byte以内で入力してください。
8011	マシン名に「!"/"#\$%&'^¥@[:;./=``{+*}<?」は使用できません。	指定されたマシン名に禁止文字が使用されているため、マシン追加に失敗しました。	マシン名に禁止文字を指定しないでください。
8012	半角数字のみのマシン名は使用できません。	指定されたマシン名が半角数字のみであるため、マシン追加に失敗しました。	半角数字のみのマシン名を指定しないでください。
8013	識別名は63バイト以内で入力してください。	指定された識別名が63Byteよりも長い場合、マシン追加に失敗しました。	識別名を63Byte以内で入力してください。
8014	識別名に「!"/"#\$%&'^¥@[:;./=``{+*}<?」は使用できません。	指定された識別名に禁止文字が使用されているため、マシン追加に失敗しました。	識別名に禁止文字を指定しないでください。
8015	半角数字のみの識別名は使用できません。	指定された識別名が半角数字のみであるため、マシン追加に失敗しました。	半角数字のみの識別名を指定しないでください。
8016	カーネルIDは256バイト以内で入力してください。	指定されたカーネルIDが256Byteよりも長い場合、マシン追加に失敗しました。	カーネルIDは256Byte以内で入力してください。
8017	カーネル表示名は256バイト以内で入力してください。	指定されたカーネル表示名が256Byteよりも長い場合、マシン追加に失敗しました。	カーネル表示名は256Byte以内で入力してください。
8018	カーネルIDとカーネル表示名を両方指定してください。	カーネルID、またはカーネル表示名のいずれかのみの指定となっているため、マシン追加に失敗しました。	カーネルIDとカーネル表示名の両方を指定してください。
8019	ディスク複製用パラメータファイルの作成に失敗しました。指定されたコマンドが1023バイトを超えています。	-	コマンドは1023Byte以内で指定してください。 なお、入力したコマンドはWindows OSから実行されるため、260Byte程度を推奨します。(1023Byte入力してもOSにより実行されない可能性があります。)
8020	ディスク複製用パラメータファイルの作成に失敗しました。指定されたコマンド数が499を超えています。	-	コマンド数は499以内で指定してください。
8021	配信できるファイルサイズは100MBまでです。	配信するファイルサイズが100MByteを超えるため、配信に失敗しました。	配信するファイルは100MByte以内のファイルを指定してください。
8022	配信するファイルの読み取りに失敗しました。	配信するファイルのアクセスが拒否されたため、読み取りに失敗しました。	配信を再度実行してください。
8023	イメージタイプの指定が不正です。	-	イメージタイプを確認してください。
8024	パッケージタイプの指定が不正です。	-	パッケージタイプを確認してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ropen failed : [/excluded_nic_list][エラー番号]	ファイルのオープンに失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	fstat failed : [/excluded_nic_list][エラー番号]	ファイルの情報を取得できません。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	read failed : [/excluded_nic_list][エラー番号]	ファイルの読み込みに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Could not find IP address and NetworkDeviceName.	管理サーバのIPアドレス、管理対象マシンのLANボードが取得できません。	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: bind() failed.	バインドが失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: socket() failed.	ソケットが作成できません	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	error!:ioctl -SIOCGIFHWADDR <LocalSocket>.	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: sethostname() failed.	ホスト名を設定できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	macHN: argument NetDeviceType error.6	LANボードが検出されていません。(二次障害)	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	argument error.	LANボードが検出されていません。(二次障害)	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootNIC: argument NetDeviceType error.6	LANボードが検出されていません。(二次障害)	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootNIC: argument error.	LANボードが検出されていません。(二次障害)	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	BootNIC: ERROR: It could not get the PXE address.	管理サーバのIPアドレスが検出されていません。(二次障害)	・LANボードが現在のDPM環境で対応していない可能性があります。製品サイトで公開している機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 ・DHCPサーバ/管理サーバ/管理対象マシン間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootNIC: ERROR: malloc failed when allocating memory for the send packet, size = 要求メモリサイズ.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	fsc: ERROR: socket() failed.	ソケットが作成できません	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	fsc: ERROR!:ioctl - SIOCGIFADDR <iLocalSocket>.	LANボードのIPアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR!:types of network interface - iLocalSocket.	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	fsc: ERROR: connect() failed.	管理サーバに接続できません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: It failed to initialize unicast socket.	管理サーバに接続できません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: malloc failed when allocating memory for the send packet, size = 要求メモリサイズ.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: send() failed.	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: recv() failed.	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: size of the incoming data exceeds the receive buffer.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Can't open rootfs.	ファイルのオープンに失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	INFO: OPCODE_ERROR received.	管理サーバからエラーパケットを受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	ERROR: unexpected Opcode received, パケット種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linuxrc : Cannot find CD-ROM Drives.	CD-ROMドライブが見つかりません。	使用中のブータブルCDでは、管理対象マシンのCD-ROMドライブを使用できない可能性があります。 製品サイトで公開している機種対応モジュールをダウンロードして同梱の手順書に従いブータブルCDを再作成してください。 管理対象マシンが内蔵 SATA RAID構成であり、かつブータブルCD作成時に使用したブータブルCD格納フォルダが「ia32_080331_24」以外の場合、ブータブルCDにCDドライブを認識するためのドライバファイルがインストールされていない可能性があります。 以下よりドライバパックをインストールしてください。 WebSAM DeploymentManager(https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/) →「動作環境」を選択 →「対応装置一覧」を選択 対応装置一覧の注意事項に記載のドライバパック専用ページよりモジュールをダウンロードして同梱の手順書に沿って適用してください。 手順書に従いブータブルCDを再作成して再度お試しください。
-	Mounting FD Drive... Failed.	USB接続のFDドライブのマウントに失敗しました。	DPMIP.confをFDに格納していた場合、DPMIP.confから管理サーバのIPアドレスなどの設定を自動で読み込むことができません。 管理対象マシン上から管理サーバのIPアドレスなど手入力してください。
-	Mounting CDROM Drive... Failed.	CD-ROMドライブのマウントに失敗しました。	DPMIP.confをFDに格納していた場合、DPMIP.confから管理サーバのIPアドレスなどの設定を自動で読み込むことができません。 管理対象マシン上から管理サーバのIPアドレスなどを手入力してください。
-	Failed to get ServerIPAddress from マウント先/DPMIP.conf (エラー番号).	DPMIP.confから管理サーバのIPアドレスが取得できない、または不正な形式です。	DPMIP.conf(管理サーバのIPアドレス)を確認してください。
-	Failed to get ClientIPAddress from マウント先/DPMIP.conf (エラー番号).	DPMIP.confから管理対象マシンのIPアドレスが取得できない、または不正な形式です。	DPMIP.conf(管理対象マシンのIPアドレス)を確認してください。
-	Failed to get Netmask from マウント先/DPMIP.conf (エラー番号).	DPMIP.confから取得したネットマスクが不正な形式です。	DPMIP.conf(ネットマスク)を確認してください。
-	Failed to get Gateway from マウント先/DPMIP.conf (エラー番号).	DPMIP.confから取得したゲートウェイが不正な形式です。	DPMIP.conf(ゲートウェイ)を確認してください。
-	This format is wrong.	手入力した管理サーバのIPアドレス、管理対象マシンのIPアドレス/ネットマスク/ゲートウェイが不正な形式です。	正しい形式で再入力してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	BootPC: malloc failed when allocating memory for the send packet, size = 要求メモリサイズ	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootPC: malloc failed when allocating memory for the receive packet, size = 要求メモリサイズ	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootPC: ioctl() error(エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	BootPC: send() failed(エラー番号 - エラーメッセージ).	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	BootPC: recv() failed(エラー番号 - エラーメッセージ).	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	Could not find the Management Server ... Check the Server IP address, configuration of router, firewall or STP.	管理サーバに接続できないか、またはエラーパケット/不正パケットを受信しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバがエラーを検出している可能性があります。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	Tried to connect all Ethernet ports, but could not find the Management Server. The connection will be retried from eth0 again.	管理サーバに接続できないか、またはエラーパケット/不正パケットを受信しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバがエラーを検出している可能性があります。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	A state of communication was bad condition.	管理サーバに接続できないか、またはエラーパケット/不正パケットを受信しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバがエラーを検出している可能性があります。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	The scenario was interrupted by the server.	シナリオが中断されています。	-

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	Return Value of BootPC was An unexpected value.	管理サーバに接続できないか、または通信異常/メモリ不足などが発生しています。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	The scenario execution process of the management server failed.	シナリオ実行に失敗しました。 (管理サーバからエラーパケット/不正パケットを受信しました。)	管理サーバがエラーを検出している可能性があります。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	The scenario did not start.	管理対象マシン上で“シナリオ実行しない”を選択しました。	-
-	Failed to read the database.	データベースからの、管理対象マシン情報取得でエラーが発生しました。	・管理サーバが高負荷状態などの要因により、CPU/メモリなどのリソースが不足している可能性があります。 管理サーバの状態を確認し、エラーを解除してください。管理対象マシンの電源を切断後、しばらく待って、再度ブータブルCDから起動してください。
-	The managed machine is not registered on DPM Server.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンは、DPMサーバに登録されていません。	DPMサーバに管理対象マシンを登録後、バックアップ/リストアシナリオを割り当て、再度ブータブルCDから起動してください。
-	A scenario is not assigned to the managed machine.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンにバックアップ/リストアシナリオが割り当てられていません。	DPMから対象の管理対象マシンにバックアップ/リストアシナリオを割り当て、再度ブータブルCDから起動してください。
-	Failed to obtain scenario type.	シナリオの読み込みに失敗しました。	管理サーバが高負荷状態などの要因により、CPU/メモリなどのリソースが不足している可能性があります。 管理サーバの状態を確認し、エラーを解除してください。管理対象マシンの電源を切断後、しばらく待って、再度ブータブルCDから起動してください。
-	This kind of scenario is not supported by CDBoot.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンにバックアップ、リストア(ユニキャスト)、ディスク構成チェックおよびHW情報取得以外のシナリオが割り当てられています。	管理対象マシンにバックアップ/リストア/ディスク構成チェック/HW情報取得シナリオを割り当て、再度ブータブルCDから起動してください。
-	The client status is remote power on error.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンの状態がリモート電源ONエラーになっています。	・管理サーバが高負荷状態などの要因により、CPU/メモリなどのリソースが不足している可能性があります。 管理サーバの状態を確認し、ブータブルCDで起動した管理対象マシンの状態がエラーの場合はエラーを解除し、管理対象マシンがブータブルCDから起動できるか確認してください。
-	The client status is scenario execution error.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンの状態がエラー(リモート電源ON以外)になっています。	・管理サーバが高負荷状態などの要因により、CPU/メモリなどのリソースが不足している可能性があります。 管理サーバの状態を確認し、ブータブルCDで起動した管理対象マシンの状態がエラーの場合はエラーを解除し、管理対象マシンの電源を切断後、しばらく待って、再度ブータブルCDから起動してください。
-	The client is registered to the new machine group.	ブータブルCDで起動した管理対象マシンが新規マシンとなっています。	DPMサーバに管理対象マシンを登録後、バックアップ/リストアシナリオを割り当て、再度ブータブルCDから起動してください。
-	linftc: ERROR: Can't found PXE Server[管理サーバIPアドレス]	管理サーバのIPアドレスが検出されていません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	linftc: ERROR: memory allocation error for send packet, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: memory allocation error for receive packet, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: memory allocation error for root path, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: failed to send packet (エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	- 管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 - 管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 - 管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: failed to receive packet (エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認の上、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: memory allocation error for received client path, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: failed to download file	管理サーバからファイルをダウンロードできません。	- 管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 - 管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 - 管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	linftc: ERROR: unexpected object in ReceivePacket->FileInfo.IsDirectory(ディレクトリ識別フラグ)	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: INFO: OPCODE_FT_DWN_NACK received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_DWN_NACK を受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: INFO: OPCODE_FT_ERROR received. (エラー箇所)	管理サーバからエラーパケットを受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	linftc: ERROR: unexpected Opcode received, パケット種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: failed to construct checksum, linftc.c:エラー箇所:XXX XX XXXX.	メモリの確保に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: failed to open file , Path == ファイルパス (エラー番号 - エラーメッセージ)	ファイルのオープンに失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: failed to write file. (エラー番号 - エラーメッセージ)	ファイルの書き込みに失敗しました。管理サーバからファイルをダウンロードできません。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftc: ERROR: failed to close file. (エラー番号 - エラーメッセージ)	ファイルのクローズに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: download file data size is ignored !! (実際にダウンロードしたサイズ/ファイルサイズ)	管理サーバからファイルのダウンロードに失敗しました。(ダウンロードサイズ(実績)とファイルサイズ(予定)が一致しません)。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: transfer failed	ダウンロードしたファイルのチェックサムが管理サーバのチェックサムと一致しません。(ファイル破損検出)	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: failed to set attribute (エラー番号 - エラーメッセージ)	ダウンロードしたファイルの最終アクセス時刻/修正時刻が更新できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: Failed to create socket. [エラー番号 - エラーメッセージ]	ソケットが作成できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: ioctl - SIOCGIFADDR<iLocalSocket>(エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのIPアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: types of network interface - iLocalSocket(エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: failed to connect (エラー番号 - エラーメッセージ).	管理サーバに接続できません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	linftc: ERROR: failed to shutdown socket (エラー番号 - エラーメッセージ).	ソケットのシャットダウンに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: Invalid NetDevName's length(ネットワークデバイス名 - 文字数)	LANカードの指定が不正です。管理サーバと通信できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftc: ERROR: argcount error.(パラメータ数)	パラメータの指定が不正です。管理サーバと通信できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: Can't found PXE Server[管理サーバIPアドレス]	管理サーバのIPアドレスが検出されていません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: memory allocation error for send packet, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: memory allocation error for receive packet, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: memory allocation error for root path, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to send packet (エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信が失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to receive packet (エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to get file status (エラー箇所 - エラー情報1 - エラー情報2)	ファイルの状態を取得できません。	・アップロードするファイルが存在しない可能性があります。サポートセンターに連絡してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	linftcu: ERROR: Ignore file type (エラー箇所)	アップロードしようとしたファイルは通常のファイルではありません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: memory allocation error for received client path, size = 要求メモリサイズ (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to upload file	管理サーバにファイルをアップロードできません。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_UP_COMPLETE_NACK received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_UP_COMPLETE_NACK を受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_UP_NOTRDY received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_UP_NOTRDY を受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_UP_NACK received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_UP_NACK を受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_ERROR received. (エラー箇所)	管理サーバからエラーパケットを受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	linftcu: ERROR: unexpected Opcode received, パケット種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: failed to construct checksum, linftcu.c:エラー箇所:XXX XX XXXX.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to open file , Path == ファイルパス (エラー番号 - エラーメッセージ)	ファイルが存在しません。管理サーバにファイルを送信できません。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: memory allocation error for file name, Path = ファイルパス (エラー番号 - エラーメッセージ)	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_FILE_NOTRDY received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_FILE_NOTRDY を受信しました。	管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認して頂き、エラー時はイベントログを参照してください。
-	linftcu: ERROR: failed to read file. (エラー番号 - エラーメッセージ)	ファイルの読み込みに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_FILE_DT_NACK received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_FILE_DT_NACK を受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: Specified block number exceeds the last block number, ullExpBlockNumber == 管理サーバに送信予定のブロック番号, LastBlockNumber == 最終ブロック番号, linftcu.c:エラー箇所:XXX XX XXXX	管理サーバにファイルをアップロードできません。 (送信シーケンス制御が異常を検出しました。)	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: INFO: OPCODE_FT_FILE_COMPLETE_NACK received. (エラー箇所)	管理サーバから OPCODE_FT_FILE_COMPLETE_NACK を受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	linftcu: ERROR: Failed to create socket. [エラー番号 - エラーメッセージ]	ソケットが作成できません	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: ioctl - SIOCGIFADDR<iLocalSocket>(エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのIPアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: types of network interface - iLocalSocket(エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: failed to connect (エラー番号 - エラーメッセージ).	管理サーバに接続できません。	管理サーバと管理対象マシン間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	linftcu: ERROR: failed to shutdown socket (エラー番号 - エラーメッセージ).	ソケットのシャットダウンに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	linftcu: ERROR: argcount error.(ノパラメータ数)	パラメータの指定が不正です。管理サーバと通信できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	probe: ERROR: failed to open file	ファイルのオープンに失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	probe: ERROR: file send error! (linftcu)	Deploy-OS上のプログラムの起動に失敗しました。 (ディスク構成情報を送信できませんでした。)	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	probe: ERROR: failed to execute brdp	Deploy-OS上のプログラムの起動に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Disk Number is zero or less(ディスク番号).	シナリオで指定されたディスク番号が不正な値です。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したディスク番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Partition number is below 0(パーティション番号).	シナリオで指定されたパーティション番号が不正な値です。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したパーティション番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Cannot find the corresponding disk(ディスク番号).	指定のディスクが見つかりません。 (ディスク構成チェックでは左記メッセージは必ず表示されます。エラーではありません。)	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したディスク番号が正しいか確認してください。 (ディスク構成チェックでは、左記メッセージが必ず表示されます。正常動作のため対処する必要はありません。)
-	ERROR: Cannot find the Partition(パーティション番号) of Disk(ディスク番号).	指定のディスク/パーティションが見つかりません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したディスク/パーティション番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Backup or Restore of partition with a dynamic disk cannot be performed.	リストア先のディスクがダイナミックディスクの場合、パーティション単位のリストアはできません。	「ファーストステップガイド 付録A 機能対応表」-「ファイルシステムやディスク形式の対応状況」を参照してください。
-	ERROR: Cannot find the corresponding partition(パーティション番号).	指定のパーティション(論理ドライブ)が見つかりません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したパーティション番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Cannot find the corresponding logic drive(パーティション番号).	指定のパーティション(論理ドライブ)が見つかりません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したパーティション番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Cannot find the corresponding partition(2 - パーティション番号).	指定のパーティション(論理ドライブ)は見つかりましたが、ディスク内のパーティション数が多いため、DPMではアクセスできません。	「ファーストステップガイド 2.2.2 バックアップ/リストアについて」を参照し、最大パーティション数を確認してください。
-	ERROR: Cannot find the corresponding partition(3 - パーティション番号).	指定のパーティション(論理ドライブ)が見つかりません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したパーティション番号が正しいか確認してください。
-	ERROR: Failed to open the file for progress information.	ファイルのオープンに失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to receiving a message from a socket, (エラー番号 - エラーメッセージ).	ソケットが作成できないか、またはデータの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to get SourceIPAddress of NetworkInterface from a socket, (エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのIPアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to bind the socket to NIC.	バインドが失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to get HardwareAddress of NetworkInterface from a socket, (エラー番号 - エラーメッセージ).	LANボードのMACアドレスが取得できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to set SendTimeOut to the socket, (エラー番号 - エラーメッセージ).	ソケットオプション(送信タイムアウト値)が設定できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to set ReceiveTimeOut to the socket, (エラー番号 - エラーメッセージ).	ソケットオプション(受信タイムアウト値)が設定できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to assignment of the memory for provisionally pSendPacket.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to assignment of the memory for provisionally pReceivePacket.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to assignment of the memory for provisionally pucBufferErrorString.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to assignment of the memory for a pSendPacket.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to assignment of the memory for a pReceivePacket.	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: no operation scheduled.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: x operation scheduled -03-	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_CMDENQ, (I:エラー発生箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: unexpected received, pRcvPackt->OpInfo.Command==処理種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Received the error from the PXE server.	管理サーバからエラーパケットを受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。管理サーバのイベントログを参照してください。
-	ERROR: Received the illegal reply -01-, pRcvPackt->Header.usOpcode==ノパケット種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to generation of a pipe.	パイプの生成に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to generation of a child process.	子プロセスの生成に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: gzip exited abnormally.	Deploy-OS上のプログラムの起動に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: brdp exited abnormally.	Deploy-OS上のプログラムの起動に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKREQ, (I:エラー発生箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to receiving a message from a unicast socket, (エラー番号 - エラーメッセージ)	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Received the illegal reply -02-, pRcvPackt->Header.usOpcode==ノパケット種別.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to the input of a binary stream.	バックアップイメージデータの読み込みに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to send and receive BackupAndControlData with the PXE Server, (Send: エラーメッセージ),(Receive: エラーメッセージ).	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send BackupData, OPCODE_ノパケット種別, (I:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to receive BackupControlData from the PXE Server, (エラー番号 - エラーメッセージ).	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Received size was zero.	管理サーバ側のソケットが切断されたため、データを受信できません。	- 管理サーバがエラーを検出した可能性があります。管理サーバのイベントログを参照してください。 - 管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: retry timeout.	バックアップイメージの送信に失敗しました。(リトライアウト)	- 管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 - 管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to read data in brdp (バックアップ予定サイズ,バックアップ完了サイズ,エラー情報1,エラー情報2,エラー情報3)	バックアップデータの読み込みに失敗しました。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTDONE, (I:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	- 管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 - 管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 - 管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: No OPCODE From PXE Server while creating verify data.	バックアップイメージファイルにベリファイデータを追加中に、管理サーバとの通信がタイムアウトしました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Illegal OPCODE(パケット種別) while creating verify data.	バックアップイメージファイルにベリファイデータを追加中に、管理サーバがエラーを検出しました。	管理サーバがエラーを検出しました。管理サーバのイベントログを参照してください。
-	ERROR: Failed to allocating of a memory(plLength).	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to allocating of a memory(pcBuf).	メモリの確保に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to set TCP_NODELAY to the socket.	ソケットオプション(TCP_NODELAY)が設定できません。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_RTRDY, (I:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to the select of Sockets.	select(多重化された I/O の同期)に失敗しました。	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to receive RestorePacket from the PXE Server.	データの受信に失敗しました。(タイムアウト)	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: operation failed(エラー番号 - エラーメッセージ).	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_MACACK, (I:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTNACK, (I:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、 「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: The packet loss has been frequently generated.	パケットのロス率が閾値を越えたため、シナリオ異常となりました。	ネットワーク構成を確認の上、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTANACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシン間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to the output of a binary stream. WritingBlockNumber==>ブロック番号 く。	管理サーバから不正なパケットを受信しました。 (パケット内のバックアップデータのサイズが0)	・管理サーバと管理対象マシン間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTAACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシン間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTDNACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: unknown OPCODE: Rcv==エラーパケット種別, Snd==送信パケット種別.	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Retry timeout, Disk writing cannot be completed, i_work==タイムアウト時間.	キャッシュ→ディスクへの同期に時間がかかっているため、タイムアウトが検出されました。管理対象マシン側の以下の要因により発生します。 [発生要因] ・バックアップイメージのサイズ ※サイズが大きい場合 ・負荷状態 ※仮想環境の場合 ・実装メモリ ※サイズが大きい場合 ・不良セクタ有無 ※存在する場合 ・HW不良	・管理サーバ側の以下のレジストリの値を、300秒より大きな値に変更してください。管理サーバを再起動し、シナリオを再実行してください。 HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\bkresvc\Parameters ClientResultDisplayRetrytimes ・ローカルリストア機能を使用している場合、上記のレジストリの値を変更した後にローカルリストア用ブータブルCDを再作成後、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_DTDACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to connect UnicastSocket(エラー情報 - エラー番号 - エラーメッセージ)	管理サーバに接続できません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to create a multicast socket.	ソケットが作成できません	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to a setup of the option of a socket(IP_ADD_MEMBERSHIP).	ソケットオプション(マルチキャストグループ)が設定できません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to attaching an address to a socket.	バインドが失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_RDY, (I:エラー 箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: failed to receive message(エラー番 号 - エラーメッセージ - I:エラー箇所)	データの受信に失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: OPCODE_ERROR received. (I:エラー 箇所)	管理サーバからエラーパケットを受信しました。	管理サーバがエラーを検出しました。 管理サーバのイベントログを参照してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_DTANACK, (I:エ ラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_DTAACK, (I:エ ラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_DTNACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_DTDNACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: unexpected Opcode packet received, Header.usOpcode==/パケット種別, cRestoreMode==内部フェーズ.	管理サーバから不正なパケットを受信しました。	問題が発生する場合は、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to send a message, OPCODE_BKRES_UNI_RSTR_DTDACK, (l:エラー箇所 - エラー番号 - エラーメッセージ)	データの送信に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出しているか、またはシナリオが中断されている可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	/bin/dpmupload.sh: ERROR: dpmupload.list: Cannot download file from DPM Server:<Deploy>/upload/dpmupload.	管理対象マシンのログファイル作成のためのdpmupload.listが管理サーバからダウンロードできません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。管理対象マシンのログがアップロードされていませんが、シナリオが正常終了している場合は正しくバックアップリストアされていますので対処する必要はありません。
-	/bin/dpmupload.sh: "ERROR: ログファイル名: Cannot upload file to DPM Server:<Deploy>/upload/dpmupload.	管理対象マシンのログファイルが管理サーバにアップロードできません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。管理対象マシンのログがアップロードされていませんが、シナリオが正常終了している場合は正しくバックアップリストアされていますので対処する必要はありません。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/etc/rc.S: ERROR: ファイル名: Cannot download execute script file from DPM server.	シナリオ実行に必要なファイルが管理サーバからダウンロードできません。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。
-	AddDrv.sh: ERROR: ドライバファイル名: Cannot insmod driver file.	ドライバファイルを管理サーバからダウンロードできませんでした。または、管理対象マシンに対してドライバの組み込み(insmod)が失敗しました。	管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to backup the UEFI globally defined variables.	UEFIブートメニューに関するグローバル変数のバックアップに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to restore the UEFI globally defined variables.	UEFIブートメニューに関するグローバル変数のリストアに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Cannot restore the data of a different boot mode. Please Specify the appropriate boot mode.	バックアップ時のブートモードとリストア時のブートモードが異なるため、バックアップイメージのリストアに失敗しました。	バックアップ元がBIOSモードでリストア先がUEFIモード、またはバックアップ元がUEFIモードでリストア先がBIOSモードの場合に発生します。ブートモードをバックアップ時から変更している場合は、バックアップ時のブートモードに戻してからリストアしてください。ブートモードの変更をしていない場合は、正しいイメージが指定されているかを確認してください。
-	ERROR: Failed to send and receive BackupAndControlData with the PXE Server because of time-out.	データの送受信に失敗しました。	ネットワークの状況を確認し、管理サーバの<イメージ格納用フォルダ>%FD-Linux¥config¥BackupRestoreConf.iniのタイムアウト値を大きな値に変更した後に、シナリオを再実行してください。改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to receive BackupControlData from the PXE Server because of time-out.	データの受信に失敗しました。	ネットワークの状況を確認し、管理サーバの<イメージ格納フォルダ>%FD-Linux¥config¥BackupRestoreConf.iniのタイムアウト値を大きな値に変更した後に、シナリオを再実行してください。改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Failed to backup.	バックアップに失敗しました。 本エラーメッセージは、単独では表示されず、他のエラーメッセージと組み合わせて表示されます。	-
-	ERROR: Failed to restore. The data is not written to the destination storage device.	リストアに失敗しました。(データ書き込みなし) 本エラーメッセージは、単独では表示されず、他のエラーメッセージと組み合わせて表示されます。	-
-	ERROR: Failed to restore. Incomplete data was written to the destination storage device.	リストアに失敗しました。(データ書き込みあり) 本エラーメッセージは、単独では表示されず、他のエラーメッセージと組み合わせて表示されます。	-
-	Internal Error. For this error, contact your sales or support representative.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Failed to allocate memory. For this error, contact your sales or support representative.	メモリの確保に失敗しました。	ハードウェア構成を確認した後、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	Failed to access the specified disk. There may be something wrong with the disk, the cable, the SCSI controller or the RAID controller. Remove these devices, and then connect them again. Check if the machine recognizes these devices, and re-execute the scenario. Contact your sales or support representative if the same error occurs. (device name) (デバイス名)	ディスクへのアクセスに失敗しました。	ハードディスクやケーブル、SCSIコントローラ、RAIDコントローラに異常がある可能性があります。これらをいったん取り外して接続し直してください。その後、本体装置に正しく認識されていることを確認の上、シナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Failed to read the data from the specified disk. There may be an invalid sector in the disk. Check the disk by CHKDSK or other tools. If an invalid sector is found, then repair the disk and re-execute the scenario. (device name) (デバイス名)	データの読み込みに失敗しました。	ディスクに不良セクタが存在している可能性があります。OS上でディスクのチェックを行ってください。不良セクタが見つかった場合はディスクの修復を行ってからシナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Failed to write the data to the specified disk. There may be a disk failure or an invalid sector. If possible, exchange the disk and re-execute the scenario. (device name) (デバイス名)	データの書き込みに失敗しました。	ディスクが故障しているか、不良セクタが存在している可能性があります。ディスクを交換し、シナリオを再実行することを推奨します。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Failed to read or write the data in the managed machine. For this error, contact your sales or support representative.	管理対象マシン内でデータのやり取りに失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Internal error. For this error, contact your sales or support representative.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Invalid data in the backup image. For this error, contact your sales or support representative.	バックアップイメージファイルのデータに異常があります。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	There is something wrong with the management information of the basic disk. Check and repair the disk by CHKDSK or other tools, and re-execute the scenario.	ベーシックディスクの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	There is something wrong with the management information of the dynamic disk. Check and repair the disk by CHKDSK or other tools, and re-execute the scenario.	ダイナミックディスクの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	There is something wrong with the management information of the GPT disk. Check and repair the disk by CHKDSK or other tools, and re-execute the scenario.	GPTディスクの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	There is something wrong with the management information of the FAT partition. Check and repair the disk by CHKDSK or other tools, and re-execute the scenario.	FATパーティションの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	There is something wrong with the management information of the NTFS partition. Check and repair the disk by CHKDSK or other tools, and re-execute the scenario.	NTFSパーティションの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	There is something wrong with the management information of the ext partition. Check and repair the disk by fsck or other tools, and re-execute the scenario. (partition number) (パーティション番号)	extパーティションの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	There is something wrong with the management information of the SWAP partition. Check and repair the disk by fsck or other tools, and re-execute the scenario. (partition number) (パーティション番号)	swapパーティションの管理情報に異常があります。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。
-	The partition specified in the scenario does not exist. Check if the specified partition number is correct by executing disk configuration check scenario. (the device name, the specified partition number) (デバイス名, パーティション番号)	シナリオで指定されたパーティションが存在しません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定したパーティション番号が正しいことを確認後、シナリオを再実行してください。
-	The specified function is not matched between the backup scenario and the restore scenario. Check if the specified function in the restore scenario is same as the backup scenario. (the function of the restore scenario, the function of the backup scenario) (バックアップファンクション, リストアファンクション)	リストアの際に指定したバックアップの機能(バックアップ方式など)が、バックアップ時に指定した機能と異なります。	バックアップ時と同じ機能を指定して、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	The backup image of this version is not supported. (Version of the backup image) (バックアップイメージのバージョン)	本バージョンでは、対応していないバックアップイメージです。	-
-	The size of the backup data to be restored is larger than that of the destination storage device. It cannot be restored. Specify a destination device whose size is larger than or equal to the following size. (minimum required size of a destination device) (the specified device: its size) (リストア先に最低限必要なディスク容量) (指定されたディスク: ディスク容量)	リストアしようとしているバックアップデータは、リストア先のディスク容量より大きいため、リストアできません。	リストア先に、バックアップデータのサイズ以上の容量があるディスクを指定して、シナリオを再実行してください。
-	The destination device size is too larger to support. Specify a destination device whose max size is 8EB. (the specified device) (デバイス名)	容量が8EBより大きいディスクには、対応していません。	-
-	The scenario specifying partition can be executed only for basic disks.	ベーシックディスク以外のディスクに対してパーティションを指定したシナリオは実行できません。	ベーシックディスク指定して、シナリオを再実行してください。
-	Cannot restore the data to a partition of a different size than the size you backed up. Specify a partition with the following size. (required size of a partition to restore) (size of the specified partition) (リストア先のパーティションに必要なディスク容量) (指定されたパーティションのディスク容量)	バックアップ元のパーティションサイズと異なるサイズのパーティションには、リストアできません。	リストア先に、バックアップ元のパーティションサイズと同じサイズのパーティションを指定して、シナリオを再実行してください。
-	Cannot restore the data to a partition of a different type than the type you backed up. Specify a partition with the type same as you backed up. (ID of the backed-up partition) (ID of the specified partition) (バックアップ元のパーティションID) (リストア先のパーティションID)	バックアップ元のパーティションと異なるフォーマットのパーティションにリストアすることはできません。	リストア先に、バックアップ元と同じフォーマットのパーティションを指定して、シナリオを再実行してください。
-	The basic disks with more than 1000 partitions are not supported.	パーティション数が1000個より多いベーシックディスクには、対応していません。	-
-	The following ext partition is not supported. (partition number) (パーティション番号)	以下のextパーティションは、対応していません。 (パーティション番号)	-

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	Error: GetDriverLst Ret.(エラー情報)	ドライバリストファイルの取得に失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・機種対応モジュールを使用して、DHCPサーバを使用しない運用(CDブート)を行っている場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照の上、シナリオを再実行してください。 ・ローカルリストア機能を使用している場合、ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	Error: Cannot open driver list file. (ドライバリストファイル名)	ドライバリストファイルのオープンに失敗しました。 (ドライバリストファイル: chkdrrv_XXXX_XXXXXX_XX.lst)	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・機種対応モジュールを使用して、DHCPサーバを使用しない運用(CDブート)を行っている場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照の上、シナリオを再実行してください。 ・ローカルリストア機能を使用している場合、ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成後、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	Error: Failed to close driver list file. ((ドライバリストファイル名)	ドライバリストファイルのクローズに失敗しました。 (ドライバリストファイル: chkdrrv_XXXX_XXXXXX_XX.lst)	管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	Error: Returned unexpected code(エラー情報)	予期しないエラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	No such disk.	入力したディスク番号が不正です。	有効デバイス一覧に表示されている内容を確認してください。 正しいディスク番号を入力してください。
-	No such command.	入力した内容が不正です。	有効デバイス一覧に表示されている内容を確認してください。 正しいディスク番号、またはコマンドを入力してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	ERROR: Failed to open DPMOPInf.bin.	ファイルのオープンに失敗しました。(DPMOPInf.bin)	・ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	Error: Failed to receive a OPINFO from CD	ファイルの読み込みに失敗しました。(DPMOPInf.bin)	ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Error: Unable to run a scenario that has been scheduled.(エラー情報)	ファイルが破損しているため、ローカルリストアが実行できません。(DPMOPInf.bin)	ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない、またはファイルが破損している可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Error: Cannot restore data to the specified partition.(エラー情報)	ファイルが破損しているため、ローカルリストアが実行できません。(DPMOPInf.bin)	ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない、またはファイルが破損している可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	argument DeviceName error.1 (エラー情報)	選択されたデバイス名が不正です。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Failed to mount a CD drive or a DVD drive.	CD/DVDドライブのマウントに失敗しました。	・リストア媒体を挿入し直してから、「Enter」キーを押下してください。 ・CD/DVDドライブに異常がある可能性があります。いったん取り外して接続し直してください。その後、本体装置に正しく認識されていることを確認し、シナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	Failed to open the image file.	リストア媒体の分割ファイルのオープンに失敗しました。(分割ファイル: XXX.bin)	・CD/DVDドライブに挿入したリストア媒体が違う(画面では1枚目を要求されたが2枚目を挿入したなど)可能性があります。正しいリストア媒体を挿入して、「Enter」キーを押下してください。 ・リストア媒体が正しく作成できていない、またはファイルが破損している可能性があります。リストア媒体を再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	The media file does not contain the information of signature.	リストア媒体の分割ファイルに識別情報がありません。	リストア媒体が正しく作成できていない、またはファイルが破損している可能性があります。 リストア媒体を再作成した後にシナリオを再実行してください。
-	This is not the first media file, or the media file is corrupted.	リストア媒体(1枚目)の分割ファイルが破損しています。	ファイルが破損している可能性があります。 リストア媒体を再作成した後にシナリオを再実行してください。
-	Please insert a correct media file created from the same image file, or the media file is corrupted.	リストア媒体の分割ファイルが不正です。	・CD/DVDドライブに別のバックアップイメージファイルから作成されたリストア媒体が挿入されている可能性があります。1枚目のリストア媒体と同じバックアップイメージファイルから作成したリストア媒体を挿入した後、「Enter」を押下してください。 ・ファイルが破損している可能性があります。 リストア媒体を再作成した後にシナリオを再実行してください。
-	disk Error. Next Disk is エラー情報1, but this Image number is エラー情報2.	リストア媒体の分割ファイルが破損しています。	ファイルが破損している可能性があります。 リストア媒体を再作成した後にシナリオを再実行してください。
-	Error : Failed to read data from CD/DVD(エラー番号 - エラー情報 - I:エラー箇所)	CD/DVDドライブからバックアップデータの読み込みに失敗しました。	・CD/DVDドライブに異常がある可能性があります。いったん取り外して接続し直してください。その後、本体装置に正しく認識されていることを確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	ERROR: Failed to write data to pipe.	パイプが切断されているためデータを書き込むことができません。	バックアップデータのリストア処理に失敗しました。 問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	Error : Failed to restart system (return:エラー番号1, errno:エラー番号2)	管理対象マシンの再起動に失敗しました。	「CTRL」キー+「ALT」キー+「DEL」キーを押下して、管理対象マシンを再起動してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Cannot download directory from DPM Server:<Deploy>/FD-Linux/tools/common/udev.	管理サーバからudev関連のファイルをダウンロードできません。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Cannot download directory from DPM Server:<Deploy>/FD-Linux/tools/Deploy-OS名称/udev. ※Deploy-OS名称：例) ia32_110331_26	管理サーバからudev関連のファイルをダウンロードできません。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Udev-tool does not exist.	管理サーバからダウンロードしたudev関連のファイルが不足しています。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Failed to convert the character code of ファイル名.	管理サーバからダウンロードしたudev関連のファイルの文字コード変換に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Failed to start udev.	udevの起動に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Failed to request kernel devices events for udev.	udevがデバイスのイベントを処理することができません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Pending events were not processed.	udevがデバイスのイベントを処理することができません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot download directory from DPM Server:<Deploy>/FD-Linux/tools/common/udev.	管理サーバからudev関連のファイルをダウンロードできません。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・DPMサーバのバージョンとブータブルCDのバージョンが異なります。「オペレーションガイド 付録A DHCPサーバを使用しない場合の運用をする」-「バックアップ/リストア/ディスク構成チェックをする」を参照の上、ブータブルCDを再作成して、シナリオを再実行してください。 ・機種対応モジュールを使用している場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照のうえ、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot download directory from DPM Server:<Deploy>/FD-Linux/tools/Deploy-OS名称/udev. ※Deploy-OS名称 : 例) ia32_110331_26	管理サーバからudev関連のファイルをダウンロードできません。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・DPMサーバのバージョンとブータブルCDのバージョンが異なります。「オペレーションガイド 付録A DHCPサーバを使用しない場合の運用をする」-「バックアップ/リストア/ディスク構成チェックをする」を参照の上、ブータブルCDを再作成して、シナリオを再実行してください。 ・機種対応モジュールを使用して、DHCPサーバを使用しない運用(CDブート)を行っている場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照の上、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Udev-tool does not exist.	管理サーバからダウンロードしたudev関連のファイルが不足しています。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Failed to convert the character code of ファイル名.	管理サーバからダウンロードしたudev関連のファイルの文字コード変換に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Failed to start udev.	udevの起動に失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Failed to request kernel devices events for udev.	udevがデバイスのイベントを処理することができません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Pending events were not processed.	udevがデバイスのイベントを処理することができません。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot copy directory from CD-ROM:/mnt/cdrom/tools/common/udev.	ローカルリストア用ブータブルCDからudev関連のファイルをコピーできません。	・ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot copy directory from CD-ROM:/mnt/cdrom/tools/Deploy-OS名称/udev. ※Deploy-OS名称：例) ia32_110331_26	ローカルリストア用ブータブルCDからudev関連のファイルをコピーできません。	・ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。 ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	Error :Failed to shutdown system. (return:エラー番号1, errno:エラー番号2)	管理対象マシンのシャットダウンに失敗しました。	手動でマシンをシャットダウンしてください。
-	The lazy formatting with uninitialized groups of ext4 file system is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。DPM Ver6.3より前のバージョンでext4ファイルシステムを含むディスクを有効セクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.3以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。
-	The Meta Block Groups of ext file system is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。DPM Ver6.3より前のバージョンでext4ファイルシステムを含むディスクを有効セクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.3以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。
-	probe: ERROR: Internal Error.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	probe: ERROR: Configuration of the device have been changed while getting the configuration information. Please review the connection status of the device.	ディスクの構成情報の取得中にデバイスの接続異常が発生したか、または手動で取り外された可能性があります。	ハードディスクやケーブル、SCSIコントローラ、RAIDコントローラ、FC LUNを含む構成の場合はバス接続などに異常がある可能性があります。これらをいったん取り外して接続し直してください。その後、本体装置に正しく認識されていることを確認の上、シナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	ERROR: Processing is interrupted for the device has been removed or connection error has occurred.	ディスク認識中にデバイスの接続異常が発生したか、または手動で取り外された可能性があります。	ハードディスクやケーブル、SCSIコントローラ、RAIDコントローラ、FC LUNを含む構成の場合はバス接続などに異常がある可能性があります。これらをいったん取り外して接続し直してください。その後、本体装置に正しく認識されていることを確認の上、シナリオを再実行してください。 改善しない場合はサポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Udev-tool Internal error.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Failed to get the WWID of the LUN in FC Storage.	FC LUNのWWIDを取得することができませんでした。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Internal error.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Cannot upload file to DPM Server.:<Deploy>/probe/probe_MACアドレス.log.	ディスク構成チェックシナリオの結果を初期化することができませんでした。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Cannot upload file to DPM Server.:<Deploy>/probe/probe_wwid_MACアドレス.lst.	FC LUNのWWIDのリストをアップロードすることができませんでした。(FC LUNを含む構成でない場合もリストの初期化のためアップロードします。)	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: FC storage configuration is different from the result of the disk configuration check scenario. Please retry the disk configuration check scenario.	FC LUNを含む構成(LUN構成、冗長化設定)が、ディスク構成チェックで取得した情報と異なるためエラーとなりました。	・パスの一部が物理的な破損などの理由で接続不可となった場合に発生する可能性があります。 パスの接続状態/冗長化設定を見直してシナリオを再実行してください。 ・ディスク構成チェックを実行して新しい構成情報を取得しシナリオを再実行してください。 必要に応じてディスク番号を再確認してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Udev-tool Internal error.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Failed to get the WWID of the LUN in FC Storage.	FC LUNのWWIDを取得することができませんでした。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Internal error.	内部エラーが発生しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot upload file to DPM Server.:<Deploy>/probe/probe_MACアドレス.log.	ディスク構成チェックシナリオの結果を初期化することができませんでした。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Cannot upload file to DPM Server.:<Deploy>/probe/probe_wwid_MACアドレス.lst.	FC LUNのWWIDのリストをアップロードすることができませんでした。(FC LUNを含む構成でない場合もリストの初期化のためアップロードします。)	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生しています。 ネットワーク構成を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: FC storage configuration is different from the result of the disk configuration check scenario. Please retry the disk configuration check scenario.	FC LUNを含む構成(LUN構成、冗長化設定)が、ディスク構成チェックで取得した情報と異なるためエラーとなりました。	・パスの一部が物理的な破損などの理由で接続不可となった場合に発生する可能性があります。 パスの接続状態/冗長化設定を見直してシナリオを再実行してください。 ・ディスク構成チェックを実行して新しい構成情報を取得しシナリオを再実行してください。 必要に応じてディスク番号を再確認してください。
-	/bin/dmbkresc.sh: ERROR: Failed to download the driver list file. [NG]	ドライバリストファイルのダウンロードに失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。 ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。 シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。 「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。 メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	/bin/dmcdboot.sh: ERROR: Failed to download the driver list file. [NG]	ドライバリストファイルのダウンロードに失敗しました。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・機種対応モジュールを使用して、DHCPサーバを使用しない運用(CDブート)を行っている場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照の上、シナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。
-	chkpcidev: ERROR: Create a AddDrv.sh by searching the PCI device. [NG(エラー番号)]	ドライバ組み込みシェルの生成することができませんでした。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	AddDrv.sh: ERROR: ドライバ名: Cannot get driver file.	ドライバを管理サーバからダウンロード(、またはローカルリストア用ブータブルCDからコピー)することができませんでした。	・管理サーバと管理対象マシンの間で通信異常が発生している可能性があります。ネットワークの状況を確認し、シナリオを再実行してください。 ・管理サーバ側でエラーを検出している可能性があります。シナリオの実行状態を確認し、エラー時はイベントログを参照してください。 ・機種対応モジュールを使用して、DHCPサーバを使用しない運用(CDブート)を行っている場合、管理サーバに機種対応モジュールがインストールされていない可能性があります。機種対応モジュールに同梱のリリースノートを参照の上、シナリオを再実行してください。 ・ローカルリストア機能を使用している場合、ローカルリストア用ブータブルCDが正しく作成できていない可能性があります。ローカルリストア用ブータブルCDを再作成した後にシナリオを再実行してください。 ・管理対象マシンのメモリ容量が不足している、または一時的に不足している可能性があります。「ファーストステップガイド 3.8 管理対象マシン(物理マシン)」、「3.9 管理対象マシン(仮想環境)」を参照し、システム要件(メモリ容量)を満たしていることを確認してください。メモリが一時的に不足している場合は、シナリオを再実行してください。 ・ドライバ名が以下の場合、ドライバパックがインストールされていない可能性があります。「リファレンスガイド 注意事項、トラブルシューティング編 3.9.2 バックアップ/リストア/ディスク構成チェック」を参照して確認してください。 aarich2.o a320raid.o megaswr.o megasr.ko

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	AddDrv.sh: ERROR: ドライバ名: Cannot insmod driver file.	ドライバ適用が失敗しました。	問題が発生する場合は、ログを採取し、サポートセンターに連絡してください。
-	The basic disks with non-512-byte sector is not supported. (sector size of the specified device) ----- (セクタサイズ)	対象ディスクの有効セクタバックアップ/リストアは対応していません。	バックアップの場合、フルセクタバックアップを行ってください。 「シナリオ編集」画面の「バックアップ/リストア」タブで、「フルセクタオプション」のチェックを入れて再度シナリオを実行してください。 リストアの場合、512Bのベーシックディスク(MBR形式)を指定して再度シナリオを実行ください。
-	The dynamic disks with non-512-byte sector is not supported. (sector size of the specified device) ----- (セクタサイズ)	対象ディスクの有効セクタバックアップ/リストアは対応していません。	バックアップの場合、フルセクタバックアップを行ってください。 「シナリオ編集」画面の「バックアップ/リストア」タブで、「フルセクタオプション」のチェックを入れて再度シナリオを実行してください。 リストアの場合、512Bのベーシックディスク(MBR形式)を指定して再度シナリオを実行ください。
-	Cannot restore the data of a different sector size. Please specify the appropriate device, and check if the specified Deploy-OS is correct. (required sector size of a destination device) (the specified device: its sector size) ----- (セクタサイズ bytes) (デバイス名: セクタサイズ bytes)	バックアップ元のセクタサイズがリストア先と一致していない、または指定したDeploy-OSが正しくないため、リストアはできません。	リストア先のディスクのセクタサイズを確認して、バックアップ元のセクタサイズに合っているディスクを選択してください。セクタサイズには問題が無い場合、指定したDeploy-OSを確認してください。 機種ごとの対応状況は以下の製品サイトを参照してください。 WebSAM DeploymentManager(https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/) →「動作環境」を選択 →「対応装置一覧」を選択
-	BUG: soft lockup - CPU#X Stuck for 67s! ※X : CPU番号	Deploy-OSで動作遅延が発生しsoft lockupエラーが検出されました。	管理対象マシンがVMware ESXi 5.1以降の仮想マシンであり、かつ複数CPUで構成されている場合に、Deploy-OSで動作遅延が発生しsoft lockupエラーが検出された可能性があります。 以下に本現象回避用のパッチモジュールの適用条件/入手先を記載します。 [適用条件] ・VMware ESXi 5.1以降の仮想マシンを管理対象マシンとする [本現象回避用のパッチモジュール入手先] ・<インストール媒体>¥DPM¥TOOLS¥PreventSoftLockup_Module ※適用手順についてはフォルダ直下の手順書を参照してください。 パッチモジュールを適用して頂くことでsoft lockupエラーを抑止し本現象が改善される可能性があります。
-	Cannot find the corresponding partition (Disk:ディスク番号, Partition:パーティション番号)	シナリオに設定したパーティションは存在しません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、正しいパーティション番号をシナリオに指定した後、シナリオを再実行してください。
-	The block groups and meta block groups coexist in the specified image. The coexistence of block groups is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。 DPM Ver6.5より前のバージョンでOnline-Resize後のextファイルシステムを含むディスクを有効セクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.5以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。

Deploy-OS

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	The sparse_super2 feature of ext file system is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。 DPM Ver6.5より前のバージョンで「sparse_super2」のFeatureが設定されたextファイルシステムを含むディスクを有効セクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.5以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。
-	The cluster size and the block size are different in the specified image. The changed cluster size is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。 DPM Ver6.5より前のバージョンでクラスタサイズとブロックサイズが違うextファイルシステムを含むディスクを有効セクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.5以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。
-	The partition with full sector option specified is not supported by this version, so this image cannot be restored.	バックアップイメージが不正のためリストアできません。 DPM Ver6.5より前のバージョンでパーティションをフルセクタバックアップした可能性があります。	DPM Ver6.5以降のバージョンでバックアップイメージファイルを再作成してください。
-	Cannot restore the data to a disk of a different type than you backed up. (Type of the backed-up disk) (Type of the specified disk)	バックアップ元のパーティション管理形式がリストア先と一致していません。 パーティション指定の場合、バックアップ元と異なるパーティション管理形式のディスクにリストアすることはできません。	ディスク構成チェックシナリオを実行し、シナリオで指定した設定が正しいことを確認後、シナリオを再実行してください。 ※MBR形式からMBR形式へのリストアは可能です。 GPT形式からGTP形式へのリストアは可能です。 MBR形式とGPT形式間のリストアは対応していません。
-	The specified disk size is smaller than the calculated minimum disk size to restore. Check and repair the disk by fsck or other tools, then re-execute the scenario. Or execute the scenario with full sector option specified. (Disk Size) (Minimum Disk Size)	バックアップに失敗しました。 管理データから算出したディスク容量が、実際のディスク容量より大きい場合、有効セクタ方式でバックアップできません。	OS上でディスクのチェック/修復を行い、シナリオを再実行してください。 チェック/修復をしても改善しない場合は、シナリオにフルセクタオプションを設定して、シナリオを再実行してください。
-	Failed to open the nvramrestore.ini file.	管理サーバ上の設定ファイルの読み込みに失敗しました。	使用しているバージョンに対応した機種対応モジュールが適用されていない可能性があります。 製品サイトで公開している最新の機種対応モジュールを適用し、シナリオを再実行してください。 WebSAM DeploymentManager(https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/) →「動作環境」を選択 →「対応装置一覧」を選択
-	ERROR: エラーメッセージ.	管理サーバ側がソケットをシャットダウンしたため、データを受信できません。	管理サーバがエラーを検出した可能性があります。 管理サーバのイベントログを参照してください。

System_LinuxChgBootOrder

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	Failed to get the information of the boot menu.(XX) ※XXには、B1, B2, B3, B4, B5, N1, N2 のいずれかが表示されます。	ブートメニュー情報の取得に失敗しました。	再度System_LinuxChgBootOrderシナリオを実行してください。 上記で解決できない場合、ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	Failed to change the boot menu.(XX) ※XXには、B6, B7 のいずれかが表示されます。	ブートメニューの変更に失敗しました。	再度System_LinuxChgBootOrderシナリオを実行してください。 上記で解決できない場合、ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	Failed to get the information of the boot menu after changing the boot menu.(XX) ※XXには、B8, B9, B10 のいずれかが表示されます。	ブートメニューの変更後のブートメニュー情報の取得に失敗しました。	エラーログファイル「ChgBootOrderError.txt」内に「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の内容を出力しています。両者の内容を比較し「efiafter.txt」の内容で、ネットワークデバイスがブートメニューの先頭に変更されていたら、ブートメニューの変更処理は完了していますので、そのまま運用できます。 ブートメニューの変更が完了していない場合は、ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	Recovery of the boot menu was executed because the boot menu could not be changed normally. However the recovery cannot be completed.(XX) ※XXには、B11, B12, B13, B14, B15, B16 のいずれかが表示されます。	ブートメニューの変更が正常に行えなかったため、ブートメニューの復旧を行いました。完了できませんでした。	ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	Recovery of the boot menu was executed because the boot menu could not be changed normally.(B17)	ブートメニューの変更が正常に行えなかったため、ブートメニューの復旧を行いました。	再度System_LinuxChgBootOrderシナリオを実行してください。 上記で解決できない場合、ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	Failed to output execution log files.(XX) ※XXには、B18, B19 のいずれかが表示されます。	ログファイル「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の出力に失敗しました。	エラーログファイル「ChgBootOrderError.txt」内に「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の内容を出力しています。両者の内容を比較し「efiafter.txt」の内容で、ネットワークデバイスがブートメニューの先頭に変更されていたら、ブートメニューの変更処理は完了していますので、そのまま運用できます。 ブートメニューの変更が完了していない場合は、ログを採取し、サポートセンターにお問い合わせください。
-	A network device of target cannot be found in the boot menu.(XX) ※XXには、N3, N4, N5, N6, N7, N8, N9, N10, N11, N12 のいずれかが表示されます。	ブートメニューに変更対象のネットワークデバイスを見つけることができませんでした。	以下のページを確認し、対象装置であるかを確認してください。 https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/list_souchi/DPM_UEFIBootOrder.pdf
-	The boot menu cannot be changed because the boot type is not UEFI.(L1)	ブートモードがUEFIではないため、ブートメニューの変更を行うことはできません。	-

System_WindowsChgBootOrder

エラーコード	エラーメッセージ	エラー説明	対処方法
-	Failed to change the boot menu.(XX) ※XXには、B1, B2, B3, B4, B11, B16, N1, N2, S1 のいずれかが表示されます。	ブートメニューの変更に失敗しました。	再度System_WindowsChgBootOrderシナリオを実行してください。 上記で解決できない場合、ログを採取し、サポートセンターに問い合わせてください。
-	Failed to get the information of the boot menu.(XX) ※XXには、B5, B6, B7, B8, B9, B10 のいずれかが表示されます。	ブートメニュー情報の取得に失敗しました。	再度System_WindowsChgBootOrderシナリオを実行してください。 上記で解決できない場合、ログを採取し、サポートセンターに問い合わせてください。
-	Failed to get the information of the boot menu after changing the boot menu.(XX) ※XXには、B12, B13, B14, B15 のいずれかが表示されます。	ブートメニューの変更後のブートメニュー情報の取得に失敗しました。	エラーログファイル「ChgBootOrderError.txt」内に「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の内容を出力しています。両者の内容を比較し「efiafter.txt」の内容で、ネットワークデバイスがブートメニューの先頭に変更されていたら、ブートメニューの変更処理は完了していますので、そのまま運用できます。 ブートメニューの変更が完了していない場合は、ログを採取し、サポートセンターに問い合わせてください。
-	Failed to output execution log files.(XX) ※XXには、B17, B18 のいずれかが表示されます。	ログファイル「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の出力に失敗しました。	エラーログファイル「ChgBootOrderError.txt」内に「efibefore.txt」、「efiafter.txt」の内容を出力しています。両者の内容を比較し「efiafter.txt」の内容で、ネットワークデバイスがブートメニューの先頭に変更されていたら、ブートメニューの変更処理は完了していますので、そのまま運用できます。 ブートメニューの変更が完了していない場合は、ログを採取し、サポートセンターに問い合わせてください。
-	A network device of target cannot be found in the boot menu.(XX) ※XXには、N3, N4 のいずれかが表示されます。	ブートメニューに変更対象のネットワークデバイスを見つけることができませんでした。	以下のページを確認し、対象装置であるかを確認してください。 https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/list_souchi/DPM_UEFIBootOrder.pdf
-	The boot menu cannot be changed because the boot type is not UEFI.(L1)	ブートモードがUEFIではないため、ブートメニューの変更を行うことはできません。	-